

SEDIA
SYSTEM

渡辺パイプCSRアクティブレポート

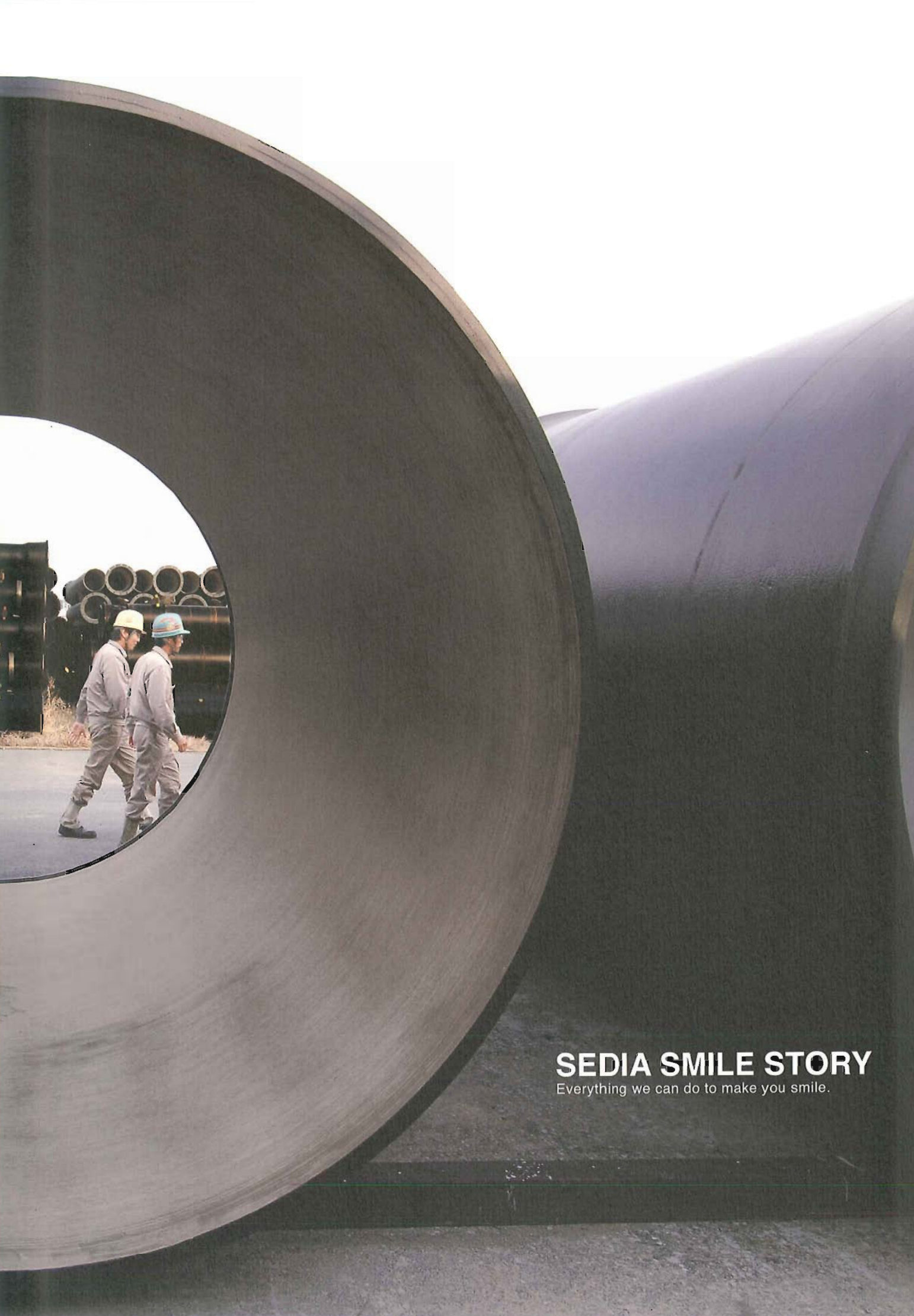
2007.04.01

1 SEDIA SMILE BOOK

セディアスマイルブック

Everything we can do to make you smile.

We would like to introduce some "smile stories" from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.



SEDIA SMILE STORY
Everything we can do to make you smile.



笑顔のはじまりはじまり。

笑顔が生まれる場所。

私たち渡辺パイプは、たくさんみなさまと笑顔のネットワークで結ばれています。お客様、仕入先様、協力会社やグループ企業のみなさま、社員とその家族、そして地域のみなさまや全国のエンドユーザーさま……。ちょっと思い浮かべただけでも、びっくりするほどたくさんみなさまのいきいきとした笑顔が目に見えかけます。そして、こうしたみなさまのお力があってこそ、私たち渡辺パイプは今日まで元気いっぱい歩んでこられたのです。CSR、コーポレート・ソーシャル・レスポンスビリティ。企業の社会に対して果たすべき役割と責任。そんな言葉がとても大切に扱われる、すばらしい時代がやってきました。私たちは、私たちとおつきあいいただいているみなさまに喜んでいただくこと、その笑顔をもっと輝かせ、もっと広げていくことこそ、自分たちの社会的責任だと考えています。そのために、私たちひとりひとりが最大限の力を発揮し、みなさまと課題やビジョンを共有しながら、サービスや仕組みのクオリティを高めてまいりました。この『セディアスマイルブック』では、「私たちの社会的責任」みなさまの笑顔」として、いつもごいっしょにいただいているみなさまの笑顔の生まれる場所をご紹介します。みなさんが日々取り組んでいらっしゃる仕事のひとつひとつ、その現場で生まれるいきいきとした笑顔……。そんな笑顔の生まれる場所をご紹介しますことこそ、私たちのめざすCSRにもっともアクティブにリアルに近づくことになるのではないかと考

1

渡辺パイプCSRアクティブレポート

2007.04.01

SEEDIA SMILE BOOK

えます。私たちは、たくさんの素晴らしい笑顔でつづられたこの一冊こそ、私たちのCSRアクティブレポートだと自負しています。そしてこれからも、もっとももっとたくさんの笑顔をご紹介しつづけていきたいと思えます。

セディアスマイルブック

Everything we can do to make you smile.

We would like to introduce some "smile stories" from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.



きれいな水を
連れてきてくれて
どうもありがとう。



SEDIA SMILE STORY

Everything we can do to make you smile.

水と 001 基礎

水のインフラ整備で
発展途上国や被災地の
人々の役にたちたい。
それが夢なんですよ。

001
SEDIA SMILE STORY

株式会社クボタ
東京鉄管営業部 第一課
飯島卓也さん

趣味は意外にも(?)ミュージカル観賞という飯島さん。以前ブロードウェイで観劇した時、舞台の隅にいても素晴らしい演技を見せる脇役のプロ根性に感動。自分自身も大きな組織の中の一員であってもプロフェッショナルとして精いっぱい力を発揮し、社会に貢献したいと共感した。



NS形ダクタイル鉄管(呼び径1000)

ライフライン事業

人々の豊かな暮らしを支える水。大切なライフラインを支えるという強い自負と誇りをもってビジネスを展開しているのが「ライフライン事業」です。「すべてはお客様のために」を合い言葉に、日本全国の水道設備工事店様などへ、商品やサービスをご提供。もちろん、No.1ネットワークを整備する渡辺パイプだからできる確かな品揃えと迅速な配送を中心に、「商品」と「配送」と「サービス」から生まれる、どこにもまねのできない総合力で、お客様のお仕事を全面的にバックアップ。常に一歩先をゆく付加価値の高いサービスとエンジニアリングをお届けしています。

「水のインフラ整備の仕事でいつか発展途上国や被災地の復興に貢献したい。それが学生時代からの夢です」。開校1番、そんな言葉が飛び出した。イキイキと目を輝かせた語りはじめた青年は、株式会社クボタの飯島さん。入社2年目、やる気に溢れた営業マンだ。新潟の大学で開発援助の勉強を学び、途上国の衛生面を改善する仕事をしたいと考えた。さらにあの中越地震を目の当たりに経験して、先進国の日本でさえ震度7レベルの地震でインフラが寸断されるのだという事実に向面する。「この国内でも、もっと災害に強い製品を作りたい」とあらためて志を強くした。そして水のインフラで社会貢献できる会社として、迷わずクボタに就職した。「もちろん発展途上国に貢献する夢にはまだまだ遠いかもしれません。でもライフラインを支える員であるという意味では一歩ずつ夢に近づいている」とは言え、経験も知識もまだまだこれからであることも強く実感。だからこそ何より大切にしているのは、まず、お客様に対して誠実であること。そして相手の身になって考える姿勢を貫くこと。以前、製品納入時にクレームが入り、現場に駆けつけ丸一日、懸命にお客様に対応したことがあった。すると朝から火がついたように怒っておられたお客様が、帰る頃には「ありがとう」と言ってくれた。誠意が通じた、と感動した。その時「ありがとう」と言ってもらえるこの仕事に大きな喜びと誇りしさが湧きあがってきたのだ。「渡辺パイプさんは私たちの製品に笑顔やサービスや、さまざまな付加価値をプラスして、工事業者さんに届けてくださるわけです。以前のクボタはどちらかといえば設計者側の考えに即した製品づくりを進めてきていたようですが、でもこれからは、渡辺パイプさんなどから使う側の意見もしっかり教えていただき、それを製品開発にきちんとフィードバックしていきたいんです」。いかに頑丈に長く使えるかという設計側の視点と、施工しやすく使いやすいという使う側からの視点。その双方の要望をクリアした製品をどんどん開発できれば、きっと発展途上国や災害のインフラ整備にも大きく貢献できるに違いない。

社名/株式会社クボタ
 本社/大阪府大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号
 電話/06(6648)2111
 設立/1890年2月
 資本金/840億円(2006年3月31日現在)
 代表者/代表取締役社長 幡掛大輔
 従業員数/連結 23,049名 単独 8,706名(2006年3月現在)
 業務内容/鉄管、鋼管、バルブ、農業機械・農業関連商品、
 グリーン管理機器、農業施設、生活関連機器、エンジン、
 建設機械、自動販売機、電装機器、下水処理設備、上水処理プラント、
 リサイクルプラント、ポンプ等の製造・販売。

「ありがとう」って言ってもらえる
 仕事って、ありがたい。



災害復旧ライフライン構想

いま渡辺パイプでは、地震などの災害時に、被災地へいち早く駆けつけ、寸断されたライフラインの復興に社会貢献する企業活動の構想を進行中です。つねにライフラインの在庫品を備え、全国にネットワーク拠点を展開する渡辺パイプでは、全国のどのエリアで災害が発生しても対応可能なポテンシャルもっています。しかも水まわり品だけではなく、建材や電材などの供給もすでに始めています。渡辺パイプはクボタさんをはじめとする様々な企業のみなさまにご協力を要請し、災害復旧時の社会貢献構想の実現化をはかろうと動き始めています。

A man wearing a white hard hat, a dark suit jacket, a white shirt, and a striped tie stands smiling in the center of a vast field of large, dark, circular metal components. The components are arranged in a grid-like pattern, receding into the distance. The lighting is dramatic, with strong highlights on the edges of the components and the man's hard hat, and deep shadows in the recesses of the field.

SEDIA SMILE STORY

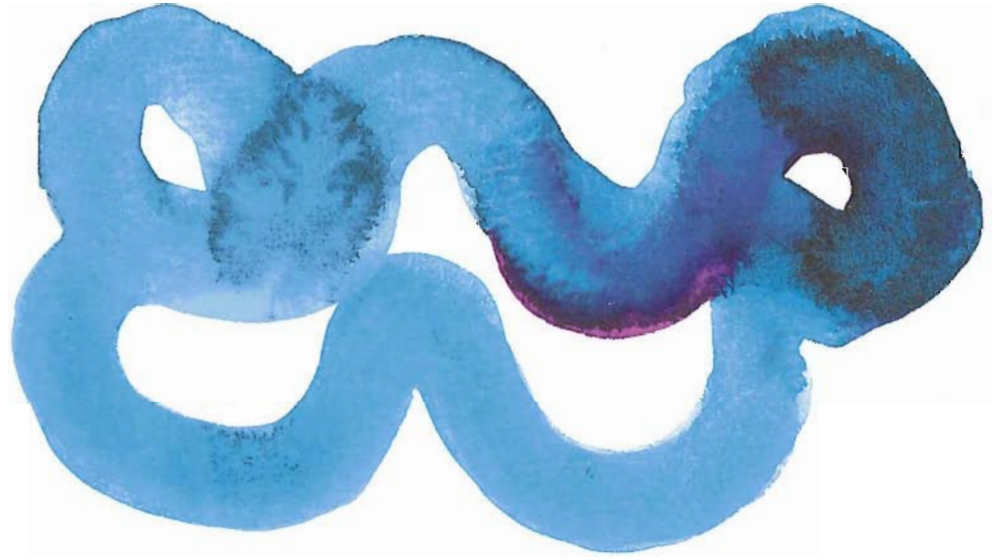
Everything we can do to make you smile.

ライフライン事業

水こそ、渡辺パイプの原点です。
私たちの暮らしの大切な基盤である
ライフラインを支えるために、
水道資材などの管工機材を
全国の水道設備工事店様、
土木工事店様へご提供。
業界ナンバーワンのネットワークを
最大限に活用して確かな品揃えと
スピーディーな配送、どんな
リクエストにも柔軟に対応する
総合力で、お客様のお仕事を全力で
サポートしています。

水

water

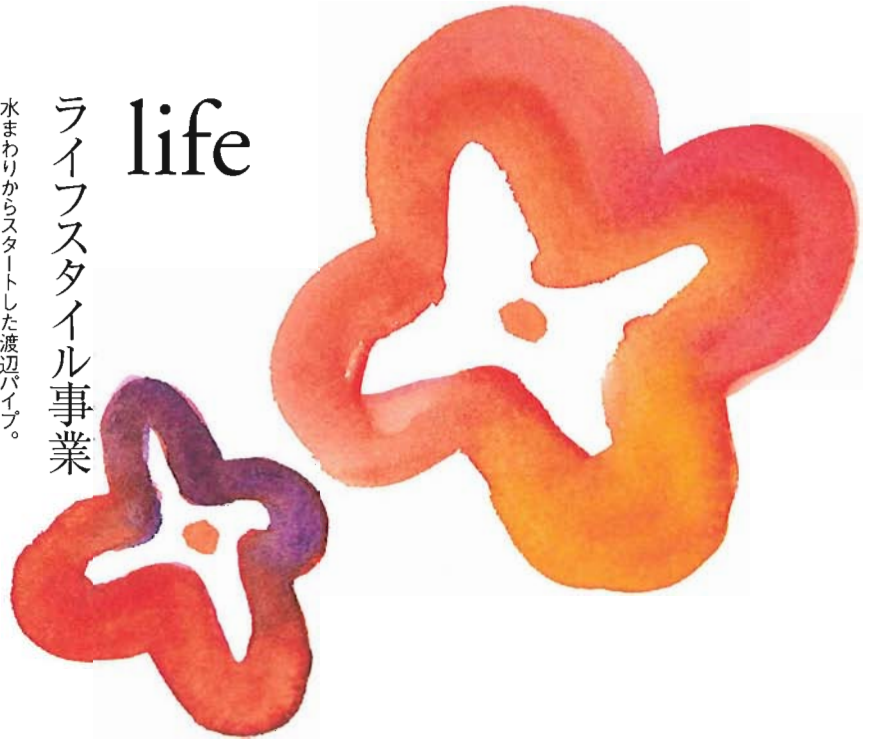


住まい

life

ライフスタイル事業

水まわりからスタートした渡辺パイプ。
これまでのノウハウを活かして、
快適な住空間づくりにも
取り組んでいます。キッチンやトイレ、
バスルーム、洗面などの住設機器から
建材・電材にいたるまで、
日本全国のリフォーム店・工務店様にご提供。
ただ商品をお届けするだけでなく、
お客様に役立つ情報や
新しいソリューションサービスも
積極的に展開。お客様とびったり歩調を
あわせながら、より良い住空間づくりに
貢献しています。



笑顔の 渡辺パイプの

SEDIA SMILE STORY

Everything we can do to make you smile.



自然

nature

「浅間山麓国際自然学校」や
自然とのふれあいを大切にした
豊かで美しい森の実験工房
「北海道・苫小牧イコロの森」。
人と自然と未来をつなぐ
活動をつづけています。

自然に学び、未来を考える。
それが私たち渡辺パイプの新しい取り組みです。
雄大な大自然の中で、様々な自然体験や
野外活動を子どもたちやご家族に
体験していただく

環境保全活動

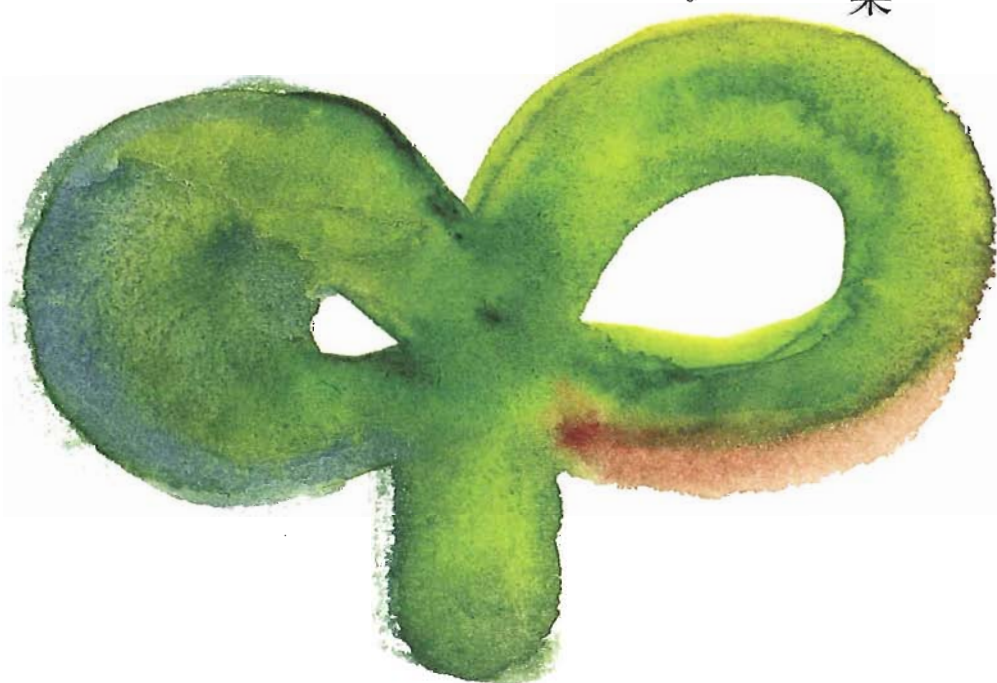
ネットワークは、 水と住まいと緑から 広がります。

緑

green

時代とともに
ダイナミックに変化する農業。
これからの新しい農業を
サポートしていくことも私たちの大切な
ビジネスフィールドです。
グリーンハウス(温室)の販売と
農業資材のメーカーとして、
農業資材店や営農家の皆さまに商品や
サービスをご提供。
日本の農業の明るい未来のために、
様々なソリューションサービスや
コンサルティングにも
積極的に取り組んでいます。

グリーンハウス事業



目次

Sedia Smile Book
Index

001 水という 基盤。

株式会社クボタ
東京鉄管営業部第課
飯島卓也さん

P.06
水のインフラ整備で発展途上国や被災地の人々の役にたいしたい。それが夢なんです。株式会社クボタの若手社員飯島卓也さん。学生時代からの自身の夢を語っていただきました。

002 街に水を 通す。

株式会社市川工業所
代表取締役
市川裕さん

P.14
あ、この水道管、オレが入れたんだ。そう思うと誇らしいよね。土の中で見えないけどね。レトロコリ。泥だらけになっても必ずやりがいが見つかるはずだというそのお仕事について伺いました。

003 住宅に水を 呼ぶ。

古橋工業株式会社
代表取締役
古橋久治さん

P.16
社興あつての会社だからね。みんなが立派になるのが一番うれしいんだよ。住宅の水道工事を多く手がける古橋工業の古橋社長。社員たちへの想いや将来のビジョンについて語っていただきました。

004 電気を 結ぶ。

株式会社船橋電気工事
代表取締役
関口克己さん

P.18
夢は、小さい会社で総合エンジニアリングの総合力あるから強くになれるんだよ。ウチも、渡辺パイプも、電気工事から空調、水道工事にも参入。業界の風雲児関口社長の痛快なサクセスストーリー。

005 夢を つくる家。

株式会社ユージーホーム
代表取締役
酒田政彦さん

P.22
家って、子供たちを成長させる器でしょ？だから家族の目標で「つくる」んです。住む側の目線で夢ある家をつくりつづける建築家の酒田社長に、本物の家とは何かについて語っていただきました。

006 水との 暮らし方。

東陶機器株式会社
東京支社
砂田修一さん

P.24
小学校の時の夢でした。この仕事。変わってるでしょ？でもホントなんです。子供達の頃からトイレとはどうあるべきかについて、こだわりをもつTOTTOの砂田さんに語っていただきました。

007 水も笑顔も 錆びさせない。

有限会社佐久間水道設備
設計部長
佐久間和明さん

P.26
一人ひとりちゃんと笑顔で挨拶する。人間として「そがいちばん大事でしょ。集合住宅の給排水管のメンテナンスを手がける佐久間さん。誠実で人間味のある仕事観が垣間見えます。

008 山から 学ぶ。

浅間山麓国際自然学校
インタープリター
小林政明さん

P.30
自然の恐ろしさと楽しさ。協力しあう心……。これしか経験できない何かを学んでほしい。山を愛して30余年。浅間山麓で子どもたちや家族を案内する小林さんたちの大自然からのレポート。

009 信頼と言う 名の補償。

ミヤタネ商事株式会社
代表取締役
山波和義さん

P.38
三年補償ハウス販売実績日本一を誇るミヤタネ商事株式会社の山波和義社長と、25年来のお付き合いのある営業家武さんとの楽しいやり取りから、信頼関係づくりのエッセンスを伺いました。

010 台風と ハウス。

広島県安芸芸高田市
土居野薫さん
礼子さん

P.40
台風でハウスが被災。三年補償で修理してもらって本当に助かりました。うれしくてお礼状も送ったんですよ」と話す営業家土居野さんご夫妻。喜びの実感を笑顔で語っていただきました。

011 風に負けない トラス。

大田原園芸
園主
鈴木篤則さん

P.42
「冬の強い風に負けないハウスが欲しかったんですよ」と話す大田原園芸の園主鈴木さん。新製品のトラスハウスご購入のエピソードを、色とりどりの花が咲くハウスで伺いました。

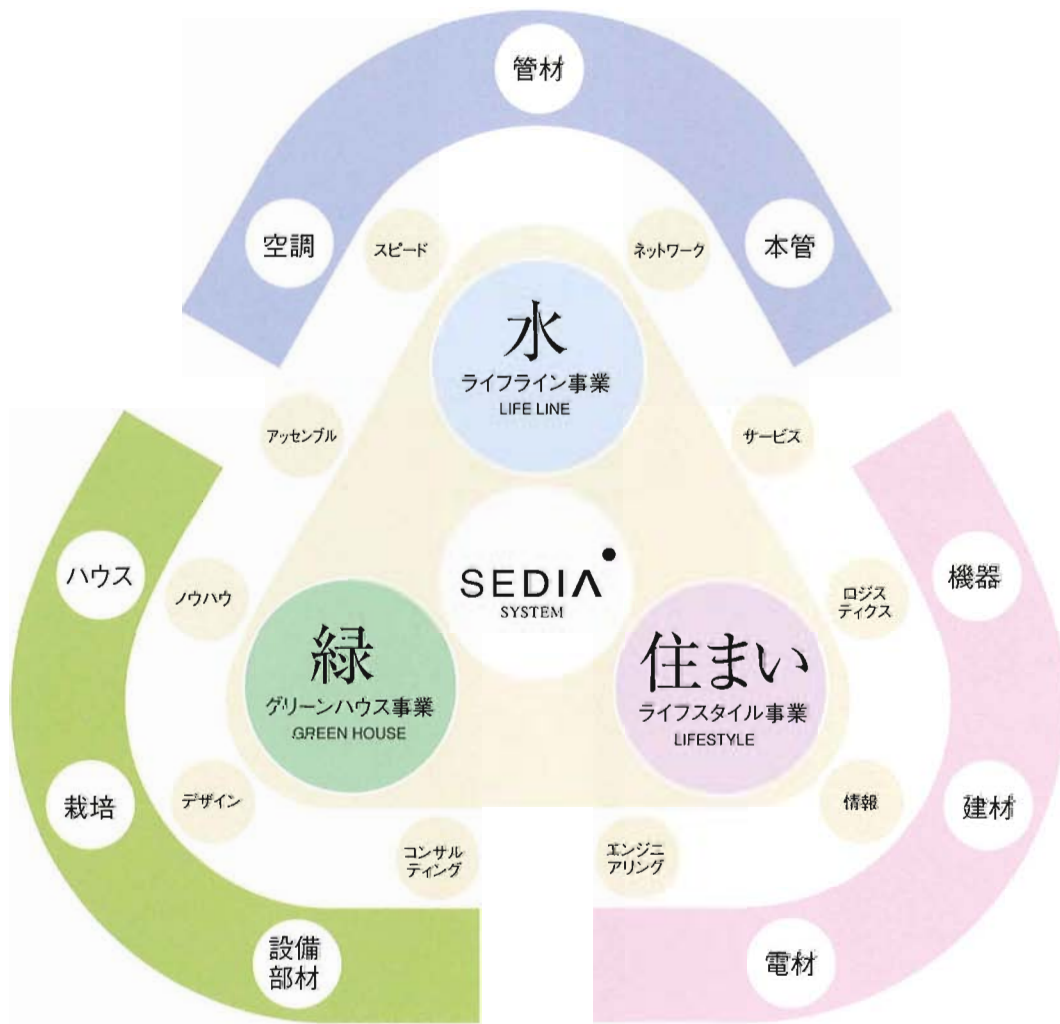
Project Start!

プロジェクトのはじまりです。

私たちはサプライヤーとして物をお届けするだけでなく、仕組みやサービスなどを「セディアシステム」から生まれるソリューションの開発に力を注いでいます。お客様やメーカー、私たちとおつきあいでいただけるみなさまの笑顔をもっともっと輝かせるために。私たちの新しい取り組みである「セディアスマイルプロジェクト」がたくさんの方々の笑顔と共にスタートいたしました。

ワンストップ ソリューション サプライヤー

One-stop Solution
Supplier



渡辺パイプの事業は水道資材などの管材を取り扱う「ライフライン事業」、住宅設備機器を取り扱う「ライフスタイル事業」、農業温室や農業資材メーカーとしての「グリーンハウス事業」の3つの事業から成り立っています。それぞれの分野のお客様は渡辺パイプに声をかければ何でもまかせられる。私たちは、みなさまにそう思っていただける「ワンストップソリューションサプライヤー」をめざしています。

P.54

014 縁の下の セールスレディ。

渡辺パイプ株式会社
セールスレディ

醍醐悠貴子さん

独立したいけど、どこかできっと社会の役にたっている。そんな仕事を探らうと、という醍醐悠貴子さん。「みくに建築さんに行ってください」と、今日も元気な笑顔で飛び出していました。

P.52

013 バレーボールと 就職活動のその先。

専修大学 経営学部

2007年春渡辺パイプに入社

山崎裕太さん

一足先に入社している大学の先輩から、会社のグチではなく、「いい会社だよ」とつて笑顔を見せられて入社を決めたという山崎さん。この春からピカピカの社人です。

P.46

012 森の 宝物。

森林型体験施設「イコロの森」

(株)ラウムランドスケープ代表取締役社長

鈴木敏司さん

宿根草のガーデンや、炭のブランド、子供たちの森の学校など、北海道ならではの大自然の宝物がいっぱいの森をつくりたいんです。と語る鈴木敏司さんに森づくりの素晴らしさを伺いました。

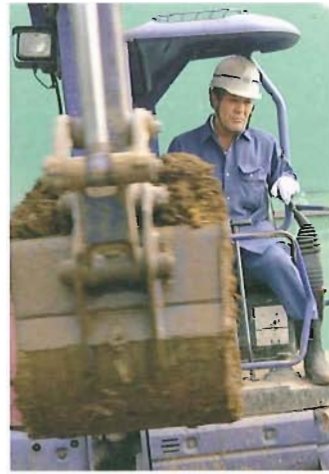
街に水を通す。

あ、ここの水道管、
オレが入れたんだ。
そう思うと誇らしいよね。
土ん中で見えないけどね。

002

SEDIA SMILE STORY

日本全国の渡辺パイプのお客様を結ぶ業界最大(3000社)の会員組織。ビジネスのスキルアップをめざした勉強会や研修、季刊誌「kiki club」の無料配布など。会員様、メーカー、渡辺パイプの三者が一体となり、ビジネス、親睦の両面から年間を通じ、積極的な活動を行っています。



交通規制をしながら道路で作業をしたり、重量の重い製品を扱ったり、つねに危険と隣り合わせの工事現場。元気良く明るい雰囲気の中にも、つねに安全性に気をくばる緊張感が漂っている。



泥だらけになったりするけど、やりがいがある仕事だよ。

普段はあるのがあたりまえ。その存在すら気づかないけれど、災害や事故などでいざ破損するとたちまち生活に大きな支障をきたす重要なライフライン。そのひとつが街の下を縦横に走っている水道管や下水道管だ。「街を車で通って『あ、この水道管、オレが入れたんだ』って思うと、ちょっと誇らしいよね。土の中に埋まっているから見えないんだけどね」。そう屈託のない笑顔で語るのは市川裕さん。株式会社市川工業所の三代目社長だ。東京の八王子で水道管や下水管工事をはじめ、道路の舗装、新築の水道工事や漏水の修理まで、水まわりの工事全般を請け負っている。「この仕事、泥だらけになることもあるし、確かに見た目はきれいじゃないけど、経験すればするほど技術が身についていく。やりがいのある仕事だと思っよ」。

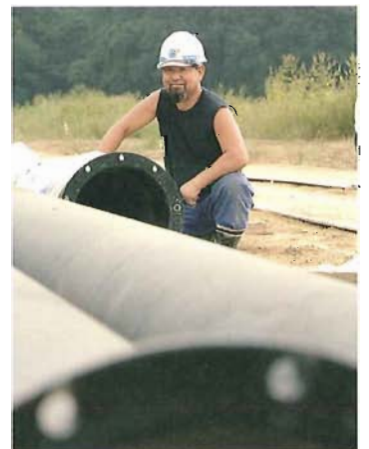
自ら現場経験を重ねてきた業界の先輩として、若い職人たちに熱いエールを送る。しかしその眼差しの中には、現場監督ならではの厳しい緊張感も漂う。「やっぱり道路に関わる仕事も多いから、事故だけは起こさないようにいつも気をつけているよ」。つねに細心の注意を払い、安全第一を信条としている。「渡辺パイプの好きなのところ？ そりゃ、どこよりも安くしてくれるところだよねー？ 所長!!(笑)」と渡辺パイプの担当所長をチラリ。豪快に笑う市川社長は、渡辺パイプと先代からの長いおつきあい。親子二代に渡って「七七くらぶ」の役員も務めていただいているほどだ。「亡くなった親父は、渡辺パイプさんのセールで海外旅行などにも参加させてもらったよ」。今も海外旅行などには社長のお母様にご参加いただいているとか。「長くおつきあいでいるのは、そういう仕事を離れたつきあいもあるし、やっぱり全国規模で展開している安心感かな。この仕事で扱うものって細かい商品から古い商品までとにかく種類がすごく多いから、一年や二年じゃ覚えられない。若い営業さんにもぜひ頑張ってもらって、長く一緒にやらないとね」とにっこり。このように親しみを持っておつきあいただける安心感、ライフラインのように目に見えない信頼感。それこそが一番大切ではないかなければならない大きな財産と言えそう。



株式会社市川工業所の三代目社長、市川裕さん。先代から親子二代に渡って「七七くらぶ」にご参加いただき、現在は会計監査役を務めていただいている。

株式会社市川工業所 代表取締役 市川裕さん

社名/株式会社市川工業所
本社/東京都八王子市新町8-4
電話/042(642)4808
設立/昭和25年6月
資本金/2,000万円
代表者/代表取締役 市川裕
従業員数/10名
業務内容/上下水道工事、土木工事、舗装工事



「やればやっただけ身になる仕事」と社長が断言する通り、汗を流らせながら快活に働く従業員のみなさんの笑顔やチームワークから、仕事のやりがいがいさいさと伝わってきます。



「いつか自分の家を建てよう」。「夢を実現しよう」。そんな目的意識と仕事への誇りが、日々の仕事に張り合いをもたらす。表情を輝かせて現場仕事にのぞむ若手社員たち。

「社員あつての会社だからね。社員一人ひとりが一人前になる姿を見るのが一番の夢かなあ。」
 その目を細めるのは古橋工業株式会社古橋久治社長。独立してこの道35年。30人の社員を率いて水道の配管工事・土木工事から住宅設備まで手がける水道設備工事業の経営者だ。「この若手社員、20代で自分の家を建てて40代でローンを完済するんですよ。社長の奥さんが『10年間でお金を貯めなさい』って寮費を安くしてね。みんな目的意識もつてるから、喜んで一生懸命仕事する。生活に欠かさない仕事をやってるって自負もあるしね。これだけ若い人が育つてる会社もめずらしいですよ」と話すのは岡部専務。2年前、実務の腕を見込まれて古橋工業へ。以来、古橋社

長と二人三脚で組織改革に取り組んでいる。「でもこちらの気持ちも本当になんか大変だよ。一生懸命話しても、言葉だけではまだまだ足りない。やつぱり現場で実際にやってみせる姿勢も大切だから」と古橋社長。社長自ら暑い日も寒い日も率先して現場に向かっていた。

「自分が自分」ではなく周囲あつての自分たち。社員とお客さんと取引先と、みんなと笑顔を共有したい。それが古橋工業の基本だ。渡辺パイプとも独立して以来の長くて深いおつきあい。「渡辺パイプさんとも、お互いもつつもたれつだよ。我々も材料売ってもらえなければ仕事にならない。昔々、ウチがまだ信用もなかった頃に、取り引きしてく

れた渡辺パイプさん。有り難かったからね。その気持ちは忘れたくないんだよ」。誠実で真つ直ぐな仕事人として、見習わせていただきたい僕の深さをぐぐつと感じた。4年後の40周年には関東、ひいては日本一の会社になるのが目標。「ただし売上ではなく中身で勝負。中身では他の会社に絶対負けない」。社員を大切にすることでなく、今後は街の美化や交通事故防止運動、或いはさまざまな福祉活動にも笑顔で参加していきたいと言ふ。「本当に大切なものは目に見えないところにある。人々がみんな幸せに生きていくためのお手伝いとなるこの仕事に、全員で誇りと自信を持って取り組んでいきたい」と語る現場のみなさんの笑顔もひとときわ明らかった。

003

SEDIA SMILE STORY

社員あつての会社だからね。
 みんなが立派になるのが一番うれしいんだよ。

古橋工業株式会社
 代表取締役 古橋久治さん

28歳になる息子さんも家業を継ぐことを宣言。「後継ぎがいるってことは最高に幸せだね」と満面の笑みの古橋久治社長。この笑顔、社員に慕われるのも頷ける。



顧客第一主義 「すべてはお客様のために」

渡辺パイプは「すべてはお客様のために」を合言葉にビジネスを展開しています。お客様の成長あつてこそ、渡辺パイプの存在意義があります。だから私たちの伝統は、つねに顧客第一主義。しかしそのかたちは常に進化し、時代にマッチした顧客満足を提供することで、業界NO.1の地位を築いてまいりました。これからもさらなる顧客満足の向上を目指して、お客様のために進化していきます。

住宅に水を呼ぶ。

社名／古橋工業株式会社
本社／千葉県船橋市金杉4丁目5番18号
電話／047(448)3624(代)
支店／茨城県下妻市百合ヶ丘1丁目2024番地86
設立／昭和47年8月1日
資本金／5,000万円
代表者／代表取締役 古橋久治
従業員数／35名
業務内容／給排水衛生設備工事
冷暖房換気設備工事、浄化槽設備工事
さく井工事、土木工事、舗装工事、その他設計施工

経験がもの言うんだよ。いざって時はそれが一番強い。

電気をつなぐ。

004

SEDA SMILE STORY

この日は市営公園の、国内灯を新しく設置するための地中電気配管工事。
老朽化した国内灯を取り替え、公園内をもっと明るくする作業だ。

「夢は小さい会社で総合エンジニアリング。電気も空調も給排水も全部やる。最近じゃ業界の垣根がどんどんなくなってるからね」と、にっこり笑顔で話すのは船橋電気工事の関口社長だ。26年前、電気工事で独立し、10年前から空調を始め、官公庁の仕事にもチャレンジした。3年前には管工事のフィールドにも本格的に参入。「役所の仕事はきちんと条件さえ揃えば入札に参加できるから、新規業者でもチャンスがあるんだよ」。市役所内での業者格付けも着々と実績を積み上げて現在では堂々のAランク。「入札に参加するためにはしっかり免許も取ったよ。免許持ってる現場監督がいないとせつかく落札しても役所の仕事はできないからね」とさまざまな免許取得への努力も怠らなかった。

新しい業種へのチャレンジだけではない。まだまだめざらした頃からファックスや携帯電話、そしてパソコン、CAD、最新ソフトなどなど、新しいものを常に他に先駆けて取り入れてきた。その結果、役所の入札方法にインターネットが導入されたことも非常に有利に働いた。関口社長よりも年上の、先輩経営者たちのライバル会社は電子入札にほとんど入ってこれなかったのだ。とは言え、ここまで順風満帆にきたわけじゃない。「苦労もたくさんしたよ。まだ駆け出しの頃、1千万円の不渡りをくらったんだ。その時は『1千万のベンツを買って岸壁から落っこちて命からがら脱出したと考えるよ』って自分自身を慰めたね(笑)」と苦労話もぼろり……。そもそも渡辺パイプからの飛び込み営業ではじまったおつきあい。「最初に來られた時は、管材屋さんだと思っただ。でも電材も管材も扱ってまして、それは便利だなと思っただ。今じゃ建材も買ってるよ。渡辺パイプさんは水道から電気を始めたでしょ。ウチはその逆。会社の大きさは違っけど、一緒にがんばっていきるといいよね」と、またニッコリ。いっぱいのお元気をいただきました。



夢は、小さい会社で総合エンジニアリング。総合力あるから強くなれるんだよ。ウチも、渡辺パイプも。

「自分にとって会社は子供です。男は子ども産めないけど唯一生んだ子どもが会社だね」と関口社長。愛しい子どものために、つねに新分野に果敢にチャレンジし続ける。「水道は覚えることが電気の3倍あって勉強することだらけ。大変だけどおもしろいよ」。50歳を過ぎた今が一番仕事がおもしろいと話す。



オレにとって会社は子供。仕事は今が一番おもしろいよ。

株式会社船橋電気工事
代表取締役 関口克己さん

社名/株式会社船橋電気工事
本社/千葉県船橋市南本町30-14
電話/047(434)0522
設立/平成2年3月6日
資本金/2,800万円
代表者/代表取締役 関口克己
従業員数/12名
業務内容/総合エンジニアリング
電気、空調、給排水工事一式

電材サービスセンター

住まいの総合サポート企業をめざして、渡辺パイプが新たに挑戦しているフィールドのひとつが電材の取り扱いです。全国で約1兆円規模と言われる電材市場は、戦後、大規模な他業種からの新規参入がない閉鎖的な世界でした。渡辺パイプでは、2006年にオープンした船橋電材サービスセンターを皮切りに、全国展開をめざしています。これまで水道業界で培ったノウハウを活かして、みなさまの快適で安心な暮らしを総合的に支えられる頼れる企業をめざして、私たちの挑戦はつづきます。



街づくり

街づくりの基盤となるライフライン。
住宅、ビル、工場に水を運ぶ
給排水工事をサポートすることで、
快適で安心な街づくりに
貢献しています。

02



都市づくり

都市機能の生命線であるライフライン。
災害に強い快適で安全な
都市環境を支えるために、
耐震性・耐久性に優れた高品質の
ライフラインづくりをサポートしています。

01

いいのの仕事。



電材

暮らしに電気をお届けする
お手伝いもできるよう、
新たに電材の供給にも参入。
工事がスムーズに行われるよう
電気工事店様をサポートしています。

06



建材

構造材や壁材、床材など住まいそのものの
材料である建築資材の供給にも
新たにチャレンジ。工務店様や住宅メーカー様の
リクエストに迅速に対応できるよう
建材センターを全国に展開しています。

05

社会の基盤を支える管工
機材の販売からスタートし、
創業約10年で業界ナンバー
ワン企業に成長した渡辺パ
イプ。今や私たちのお届け
する商品やサービスは、都
市づくりから住まいづくり
にいたるまで、社会のあら
ゆるシーンに広がりを見せ、
お役にたっています。「水と
住まいのことなら、何でも
渡辺パイプに一声かければ
大丈夫」。私たちがめざす
のは、お客様から、そんな風
に信頼を寄せられる「ワン
ストップ・ソリューション・サ
プライヤー」です。そのため
に私たちは早くから全国に
拡がる、人と人、人と物、拠
点と拠点を結ぶナンバワー
ネットワークを整備。管
工機材から住宅設備、電材、
建材にいたるまで、2000
社を超えるメーカーから商
品を仕入れ、倉庫機能を備
えた200カ所を超えるサ
ービスセンターを拠点に、セ
ールスエンジニアがフル稼働。
水道設備工事店様や土木
工事店様、電気工事店様や
リフォーム店様、工務店様、
住宅メーカー様など、
20000社以上のお客様
様からお取り引きをいただ
いています。お客様が求め

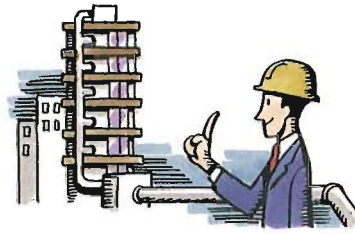
るものを必要な時に適正
な価格で販売することにと
どまらず、サービス、技術、
情報などの付加価値を添
えてご提供。時にはメーカ
ーにお客様やエンドユーザ
ーの情報をフィードバックす
ることで、より良い商品開
発にも貢献しています。そ
して今さらにその一歩先の
ステージとして、サービスと
エンジニアリングで対話す
る「セディアシステム」をベ
ースに、お客様が直面され
ている課題や問題を共有し、
次のサービス、次の一手を打
ち出していくソリューション
を積極的に展開しています。
都市づくりから街づくり、
住まいづくりのあらゆるプ
ロセスに貢献しながら、エン
ドユーザーはもちろん、お客
様とメーカー、それぞれの
皆様が笑顔になれるビジネ
スをめざしています。



機器

キッチンやトイレ、ユニットバス、洗面などの水まわりの住宅設備も渡辺パイプの得意分野。商品に情報やサービスをプラスしてお届けすることで、より良い住まいづくりをお手伝いしています。

04



管材

毎日の暮らしにおいしい水をお届けするマンションや戸建住宅の給排水工事。迅速な商品調達と現場に密着したサービスで快適な住まいづくりをサポートしています。

03

水と住ま

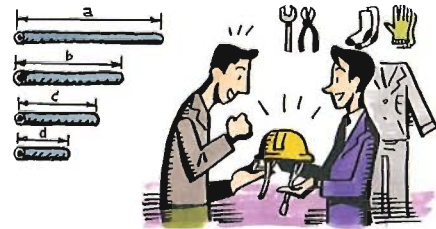
We aim to be the “One-stop Solution Supplier” that our customers can truly trust.



メンテナンス

マンションや戸建住宅の老朽化による水漏れや住宅設備機器のメンテナンスなど。緊急性が求められる修繕工事のサポートにもスピーディかつフレキシブルに対応しています。

08



ワークサポート

工事店様が現場でよりスムーズに快適にお仕事していただけるよう、給排水資材のプレハブ化や人材派遣、ユニフォームやヘルメットや備品などもご提供しています。

07



ワンストップソリューションサプライヤーへ。

One-stop Solution Supplier

ライフラインから
住まいづくりまで、
ワンストップで
お応えしています。

夢をつくる家。

家つて、子供たちを
成長させる器でしよう？
だから家族の目線で
「つくる」んです。

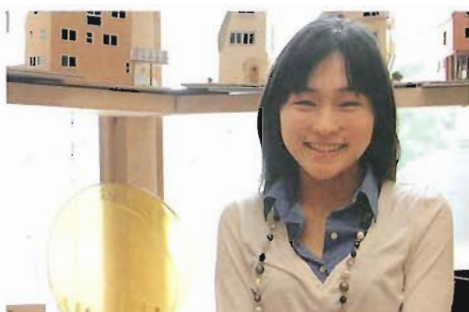
005
SEDIA SMILE STORY



お客様発想の注文建築をめざすユージーホームの家づくりマニュアルはない。現場監督はみな一級建築士。お客様の夢を実現するために技術の壁を乗り越えていく力量と、一件一件オリジナルな作品をつくりあげていくクリエイティブな能力が求められる。

滑り台やハンモック、まるでフィールドアスレチックみたいな遊具が空間いっぱい広がる家……。こんな大胆な発想のユニークな家を提案し、設計施工しているのが株式会社ユージーホームを代表する一級建築士であり、社長である酒田政彦さん。「家って、家族が暮らし、子供たちが成長させる器でしょ。だから住む側の家族の目線にたって『つくる』ものですよ。決して作り手の都合で『売る』ものじゃないって考えています。家族がひとつずつ異なるように、家もひとつひとつ異なっていて当たり前でしょ。効率性や売上が優先して既製品の家を大量に『売る』のではなく、住む側から発想した個性ある注文住宅を大切に造りつつけていこう。そう決意して9

年前に独立。「うちの会社のお客様への最初のアンケートは『あなたの夢は何ですか?』から始まるんです。お客様の夢や子どもたちに伝えたいことをお客様と同じ目線で聞き、形にしてください」。頭の中でその家のご主人や奥さん、子供になりきって、どんどん空想を広げていく。常に固定概念にとらわれない新しい発想を取り入れるために、海外や田舎をひとり旅することも多いという。「海外の家づくりを見るとよくわかるけど、家って街並みのひとつだし、その土地には役割がある。だから街並みに対する気くばりもとても大切です。住む人たちが良ければいいってわけじゃない。ユージーホームでは、街並みと家の外観バランスにこだ



「わあ、すごい!」夢いっぱいの家が完成していくのが楽しみで、毎日のように見にくる子供たち。「この家をつくったことで、お父さんへの尊敬や感謝の気持ち……心が豊かになるお手伝いができれば」



わることで、美しい街づくりへの貢献を心がけていると言います。なるほど、家づくりは家族の暮らしの器づくりであると同時に、街づくりでもあるのだ。そんなユージーホームさんへ、渡辺パイプは、ユニットバスやキッチンなどの住宅設備や建材をお届けし、家づくり、街づくりの一端を担っている。「渡辺パイ

プさんのおつきあいは、4、5年前、ひとりの営業マンが飛び込み営業にきたのがきっかけかな。その彼、すごく熱心でね、何でも一生懸命で現場にもすぐ飛んできてくれる。だから、ついつい発注する量が多くなってきた(笑)。やはり夢をつくる人の仕事の現場は、人の温かいエネルギーでつながっているのだ。

まず夢を語ることから、家づくりが始まります。

ライフスタイル事業

私たち渡辺パイプは国内外の多数のメーカーと取引をして、快適な住空間の創造に必要なあらゆる商品を取り揃えています。住宅設備機器だけでなく、最近では建材や電材などの取り扱いも始めました。また流通経路の見直しを常に行い、さらなる時間の効率化とコスト削減をめざしています。



株式会社ユージーホーム
代表取締役 酒田政彦さん

設計事務所や住宅メーカーを経て「住む側にたった感動のある家づくり」をめざして9年前に独立。「世の男性たちも、もっと家づくりに積極的に参加してほしい」と熱いメッセージを送る。

社名/株式会社ユージーホーム
本社/千葉県船橋市南本町37-20
電話/047(434)8871
設立/平成10年8月14日
資本金/1,000万円
代表者/代表取締役 酒田政彦
従業員数/6名
業務内容/注文住宅、集合住宅の設計、施工
監理業務、住宅リフォーム、店舗内装工事
分譲住宅の企画、開発造成、施工、販売
瑞江営業所:東京都江戸川区南篠崎3-17-7
電話 03(5243)8871

水のあふるし方

小学校の時から
夢でした。この仕事。
変わってるでしょ？
でもホントなんですよ。



0006
SEDIA MILE STORY

社名/東陶機器株式会社

(2007年5月15日にTOTO株式会社に商号変更)

本社/福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

電話/093(951)2052(代)

設立/1917年5月15日

資本金/355億7,900万円(2006年3月現在)

代表者/代表取締役社長 木瀬照雄

従業員数/連結 19,667名 単独 7,780名(2006年3月現在)

業務内容/レストルーム商品(衛生陶器、システムトイレ、ウォシュレット、

タイル建材、水まわりアクセサリ、水まわり介護用品など)の製造・販売。

バス、キッチン、洗面用品、ユニットバスルーム、水栓金具、給湯機、

マーブライトカウンターなどの製造・販売。

その他(ニューセラミックス、生活関連商品、食器洗い乾燥機、

浴室換気乾燥機など)の製造・販売。



TOTOの製作工程や設計思想などのクオリティに絶対的な自信をもつ砂田さん。トイレひとつとっても、以前は便器の緑から水を流したが、緑をとることで、より掃除がしやすくなった。汚れが落ちやすいので洗剤をあまり使わず、流す水量も少なくすむ。こうした地球環境に優しいユニバーサルデザイン思想が現代の市場に受け入れられている。

初仕事で、いきなり便器に手を突っ込んだら、お客さんがビックリして「やめなさい!」って。でも、それで信頼してもらいました。

今やお客様の意見をダイレクトに聞く場として活用されるショールーム。単なる商品説明ではなく、お客様の視点にたった提案を求められる。TOTOのショールームを訪れたお客様が「感動した」とアンケートで答える率は60%に達する。



東陶機器株式会社 東京支社
販売推進部 販売推進第一課
砂田修一さん

「人の家や店に入ったら、ついでにトイレを覗いてしまっんですよ。職業柄でもあるんですが、実はそれは小学生の頃からずつとなんです。」と、はにかむような笑顔で話すのはTOTOの砂田修一さん。誰もが小学校時代に経験する男子の個室トイレへの冷やかしの声や悪質ないたずら、罰ゲーム感覚のトイレ掃除、或いは煙草を吸う不良たち…。トイレにまつわるそんな負のイメージに、何故かずっと腹立たしい想いをもち続けた。日本のトイレメーカーは一体何をやってい

るんだ!と子供ながらに強い不信感を持つていた。そんな想いを払拭したい気持ちもあってトイレのトップメーカーTOTOに就職。初めてのクレームがきた時は、すぐさま駆けつけ、とにかくお客様宅の便器に手を突っ込んだ。『あなた何やってんの!』と後ろでビックリしたお客さんが、やめなさいと言う。それでもひるむことなく『いえ、自分の会社の商品ですから!』。けっきょく商品トラブルではなく使い方の問題がメイン。お客様に丁寧に説明し「本当にありがとう」とまで言っていたのだ。

「水まわりは便利になれば喜ばれますが、裏を返せば不満の多い場所。トイレひとつとっても汚れがつきやすい、掃除がしにくいなど不満だらけ」。その不満を納得や満足、そして感動へと変えていくことに情熱を燃や

す。「生活環境企業」としてトイレだけでなくキッチンやバスルーム、洗面など、水まわりの生活空間をトータルに提案するTOTO。女性の感性を活用しながら『掃除がしやすい、環境にやさしい』ユニバーサルデザインを基本コンセプトに商品開発をおこなっている。現在、砂田さんの仕事のひとつは、渡辺パイプとしっかりタッグを組んで、お客様の視点にたった、より直感的で、わかりやすい販促方法を模索していくことだ。TOTO独自の商品価値やこだわりの部分を工務店や消費者のみならずしっかりと伝えていくためには、まずはこの東京で、より良いモデルケースとなる販促プロモーションを成功させ、それをどんどん全国的に広げていければいいですよ」と、少年のような笑顔が輝いていた。



良い情報は、いつも渡辺パイプから

業界のNo.1企業だからこそ集まってくる情報があります。全国ネットワークを整備している企業だからこそ収集できる情報があります。私たちは、情報を迅速にキャッチする一方で、その情報やサービスをお客様にご提供。インターネットサービス「ワンダー元気ネット」でも24時間豊富な情報を発信。また「ビジネス提案会」や、こだわりの商品カタログ「SEDIA EXPO」などを通じて新商品やソリューションメニューをお届けするなど、お客様が必要とする情報、お客様にとって便利で役に立つサービスをお届けしています。





水も笑顔も
錆びさせない。

困った時に、
すぐ駆けつけること。
笑顔で誠実に接すること。
それが信頼につながります。

007

SEDIA SMILE STORY



この日は都営住宅の給水管の腐食・破損による漏水の修繕工事。老朽化によって錆び付いた古い配管を切り取って新しい配管に取り替える作業だ。

工事の下準備をして、天井配管の減圧弁のバルブを閉め、80世帯を一時断水させる。修繕後は赤水も発生するため管理人や住民の方たちへの工事説明や、作業報告なども大切な仕事のひとつ。

ただ技術だけあればいいって時代じゃないよね。

「電話がかかってきたら何を置いてまずは駆けつけますよ。スピードもサービスのうちだからね。そう話してくれるのは佐久間和明さん。会社では設計部長を務めながら、現場にもとんとん走る。今日は都営住宅の配水管の改修工事。住宅の新築物件が減少している今、水道工事も、かなりの比率で改修工事の方向へと傾きが進んでいる。佐久間さんの会社でも、改修工事などにチカラを移しつつ、安定感のある行政関係の工事請負へとシフトを進めていると言う。しかし安定感があるからと言って、もちろん楽なわけではない。申請や登録などの手続きも必要で、取得しなければいけない資格も多い。しかも、近頃では行政が住民を対象とした「業者への満足度チェック」などといったアンケート調査を実施することもある。「今は、ただ技術がありやいってもんじやないんですよ。給水管を修理するにも何世帯も断水させたりするんで、工事の前後に管理人さんや住民の方に、工事内容をきちんと説明しなければならぬ。そこでの対応は丁寧か、話

し方やマナーはいいか、みたいなチェックが入るんですよ。まあ、それは、とてもいいことだとは思うんですけどね」。その結果が点数制でそのまま行政からの評価につながることもある。「でも、工事が終わって、笑顔で修繕完了の報告をすると、相手からも、ほんとにニコニコと感謝してもらえるのがやっぱりうれしい」。なるほど、ここでもやはり確かな技術と笑顔が基本になっているようだ。「我々が、緊急で急ぐ時や困った時にでも、すぐに対応してくれようとする渡辺パイプさんは、やはりありがたい存在ですね。営業時間が過ぎていても嫌な顔をせず商品を届けに走ってくれたりするんですよ。それで、

何度も助けてもらいました」。それに「こっちの顔や名前を一人ひとりちゃんと覚えてくれてるんですよ。些細なことのようにだけど、やっぱり、そのあたりの誠実さがいちばん大事でしょ」とあたたかい笑顔が返ってきた。技術や商品だけじゃなく、人間性が大事。それはどの仕事の現場でも、やはり同じなのだ。



チェーンソーで、水漏れを起こしている箇所をカット、手際よく新しい配管と取り替える。チーム全員が手分けしながらムダのない作業がすすめられています。これぞまさしくプロの仕事。



物流体制

納期こそビジネスの命。商品の欠品は工事に重大な支障をきたします。素早く的確に商品をお届けすることは、渡辺パイプがお客様にお約束していきたい永遠のテーマです。渡辺パイプでは、全国約200か所のサービスセンターに、常時3000~5000アイテムの商品を在庫し、約1000台の配送車を配備。通常時はもちろん、緊急の場合でもお客様からご連絡があれば、できるかぎりの誠意を持って、スピーディーに!タイムリーに!お届けする体制づくりに常に取り組んでいます。

有限会社佐久間水道設備 設計部長 佐久間和明さん

社名/有限会社 佐久間水道設備
本社/東京都葛飾区青戸7丁目7番17号
電話/03(3601)7108
設立/昭和54年3月29日
資本金/1,000万円
代表者/代表取締役 佐久間純和
従業員数/7名
業務内容/設備業、
給排水、衛生、空調設備

ライフ。ライフを守る。

Water is fundamental for a more comfortable life and a beautiful environment. We want to support a joyous lifestyle through unseen comfort and peace of mind. The ideal that drives our work is that of making people smile.



思わず家族の笑顔がこぼれる暮らしを目に見えない快適や安心でそっと支えたい。

きっと誰かの笑顔につながっている。そんな想いが私たちの仕事を支えています。

キッチンで家族とおいしいお料理を食べたり、バスルームでゆつくりリラクゼーションしたり、クリンな洗面所で清々しい一日をスタートしたり…。考えてみれば、おいしい水、安全な水があることで、家族みんなが笑顔になるような、快適であわせない暮らしが日々生まれているのです。そして、そんな毎日の暮らしの笑顔をそっと支えているのが、私たちの仕事なのだ。とちよつと自慢に思っています。私たちの仕事は、普段はなかなか目に見えません。たとえば地下に入っているパイプや、住まいを造る建材や電材、キッチンやトイレなど。普段はあるのがあたりまえで気にもしないけれど、実は暮らしの安心や快適を陰でそっと支えている緑の下の力持ち。そんな取り扱い商品やサービスがメインになつていくからです。

けれど目には見えないからこそ、欠かせない大切な存在なのです。そして、それは私たちとともに歩んできた工事店様やメーカーの皆さんもまた同じです。「この工事を完成させることで、きっと誰かの笑顔につながる」。自分たちは、みんなの暮らしに欠かせない大切な仕事をしている。そんな誇りや自信が、私たちのやる気を支えています。時には泥だらけになることもあります。真冬の雪や真夏の炎天下の過酷な環境の中で作業しなければいけない日もあります。けれど「きっと誰かの笑顔につながっている」。そう思えるから、一生懸命がんばれるのです。水道の蛇口をひねると水道管を通して勢よく流れ出てくる水。その水を見たら、この瞬間も、街のどこかで、安心・安全な水を皆さまにお届けするために、がんばっている人たちがいることを思い出してみてください。

水からはじまる。
もつと優しい暮らし。
もつと美しい環境。

Maintaining the lifeline
to an abundant lifestyle.

住
ま
ま
い

水

008
SEDIA SMILE STORY

自然の怖さと楽しさ。

協力しあう心…。

ここでしか体験できない

たくさんの素晴らしさを

元気いっぱい学んでほしい。

山から学ぶ。



「わあ、なかなか進まないよ!」。まぶしいほど真っ白な雪景色の中、歓声をあげながらスノーシューと呼ばれる西洋カンジキを足につけ、スノートレッキングを楽しむ子供たち。横浜第8団に所属するかわいいうスカウトたちだ。「ほら、気をつけなさいとまた転ぶぞ」。隊列の先頭で子供たちを率いているのは浅間山麓国際自然学校のインタープリター(指導員)小林さん。「ボーイスカウトの活動の中に、今年はスキーだけじゃなく、浅間山麓国際自然学校のスノーシュー・プログラムも取り入れてもらっているんです」。

初めての体験に都会の子どもたちも大はしゃぎ。そんな様子を見守りながらボーイスカウトの隊長、中島さんは「今の子どもたちはゲームしかしないと言われているけど、やっぱり子どもは自然が大好きなんです。自然の中だと何をやっても目をキラキラさせて喜ぶ。初めて雪の上をトレッキングする時のドキドキする感覚とか、目的までの距離を歩ききった時の達成感とか、自然と触れあう野外活動は、自然のもつ怖さと楽しさを一緒に体験できるんです。そこから自然



NPO法人 浅間山麓国際自然学校

上信越高原国立公園、浅間山麓の広域エリアを活動拠点とする特定非営利活動法人「浅間山麓国際自然学校」。四季折々の様々な自然の魅力を各分野の専門のインタープリターが解説しながら案内する「ネイチャーガイドプログラム」や、雄大に広がる絶景のトレイルを楽しむ「トレッキングガイドプログラム」など、心を開いて自然と対話するための豊かなプログラムが充実。清々しい空気の中でみんなと一緒に体験する野外活動は、そこに参加する子供たちやご家族、そして地域社会のみならず、明るい笑顔を送っています。



浅間山麓国際自然学校
インタープリター 小林政明さん

もともと山好きだった小林さん。20数年前、家族といっしょに始めた自然保護のためのゴミ拾いのボランティアから植物観察員に、そして自然学校のインタープリターに。平日は大手電機メーカーに勤めながら、土・日はいつも山にいる。花や緑、そして山に向ける真っ直ぐな眼差しは、自然の中を駆け回る子供たちに向ける笑顔と共にとてもやさしい。

に対する好奇心とか敬意とか、仲間を気づかい助け合う連帯感や協力を学んでいくんですよ」と語る。本人も子どもたちといっしょに遊ぶのが大好きと言う隊長の中島さん。そんな中島さんが今回のトレッキングで頼りにしているのが、自然学校のベテラン指導員であるインタープリターの小林さんだ。小林さんは様々な野外活動のガイド役であると同時に、高山植物のスペシャリストでもある。1150種類もの豊かな高山植物が生息する浅間山麓帯は、とくに春から秋にかけてが本場に素晴らしい。可憐で美しく、こでしか出逢えない珍しい花々が絶えることなく咲き誇る。「植物の話をする時は、ただ名前を覚えるだけの知識とか見るとかだけじゃなくて、もっと近づいて触れてみたり、匂いを嗅いだり、五感で自然を感じるの大切さを伝えるようにしてるんです」。ただしこの地域は希少な植物や自然保護を目的として指定された「国立公園」なので花や実をとることは決してできない。20数年前、地元の新聞で見つけた自然保護のための「ゴミ拾い活動をきっかけとしてこの世界に入ったという小林さん。でも実は先進技術の超一流企業にお勤めの生産技術者でもある。だから平日は会社に、土・日はご家族みんなで自然保護ボランティアに取り組み、長年にわたり高山植物の保護活動員としての役割も果たしてきた。「浅間山麓国際自然学校」はNPO法人です。渡辺パイプさんから大きな支援をいただきながら、次代を担う子供たちに自然の大切さや、美しさ、厳しさなどをいっしょに感動とともに伝えていきたいんです」とやさしい笑顔が陽射しの中で輝いていた。

五感で自然を感じる感動を伝えたいですね。



法人名/NPO法人 浅間山麓国際自然学校
主たる事務所/長野県小諸市高峰高原
アサマ2000パーク内
電話/0267-23-3124
設立/2005年7月5日
活動内容/高峰高原を中心とした浅間山麓の広域エリアを活動拠点とする自然学校を運営し、国内外のあらゆる人々を対象に、自然環境を最大限に活用した良質な自然体験活動や野外活動ならびに環境教育を、自然体験型観光サービスとして提供し、併せて持続可能な地元観光産業の活性化と環境保全活動を行い、もって地域社会の発展に寄与する事を目的とする。



上信越高原国立公園

Mt. Asama International Outdoors & Nature School is located in beautiful natural surroundings.

Located near Mt. Asama, the Takamine Highlands is a 2,000-meter plateau centering around Kurumazaka Pass. The area is surrounded by vibrant nature. The view from Kurumazaka Pass is truly breathtaking, with the beauty of its blossoms in spring and changing leaves in fall.

鬼押し出し園より高峰高原方面を望む(先に見えるのは黒斑山)



湯の丸山のつつじ平から棧敷山(左)、小棧敷山(右)を望む



5月初旬木々芽吹く頃の山桜

SEDIA SMILE STORY

Everything we can do to make you smile.





SEDIA SMILE STORY

Everything we can do to make you smile.

You can trust Watanabe Pipe with all of your requirements for agricultural facilities and services.

農業の仕事



フルラインナップ

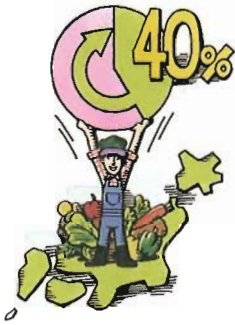
農家の皆さまのあらゆるニーズにお応えするため、大型ハウスから小さな部品・部材までトータルに品揃え。品質と補償に責任を持ちたいから、オリジナルにこだわっています。



営農家支援

ハウスから付帯設備、部品・部材、栽培システム、補償サービスまで、施設農業を総合的にサポートすることで、日本の農業に元気を上げます。

04



食料自給率アップ

天候や輸入野菜の問題、需給のバランスなど、挑みがいのある課題も多い農業ですが、儲かる農業、元気な農業をご提案し続けることで、日本の食料自給率（現状40%）の向上に貢献します。

01



3年補償

渡辺パイプが設計・施工したハウスには、建設後3年間、台風・天災などからの被害を無償またはわずかな費用で現状復旧をする3年補償サービスが付いています。

05



作物流通

市場ニーズの高い作物を営農家の皆さまにご紹介するとともに、品質向上や食の安全性を確保するトレーサビリティなどのシステムの構築にも取り組んでまいります。

02



栽培プラントメーカー

ハウス内や栽培ベッドの環境をコンピュータでコントロール。高品質な作物を一年中生産できる栽培システムをご提案しています。

06

03



We will do our best
to support every person involved
in agriculture rain or shine.



種・肥料

すこやかな栽培環境で
すくすくと作物が育つよう、
ハウスのみならず、原材料の種・肥料も
供給いたします。

07

施設農業の
ことなら
いつでも何でも
ズバリ、
渡辺パイプです。



農業デベロッパー コンサルティング

大規模経営や法人化が推奨される中、
農業にも企業の発想が求められています。
どうぞお気軽にお声をおかけください。ビジネスモデルのご提案、
経営についてご相談など、いつでも笑顔でお応えいたします。

08



トータル・アグリカルチュラル・デベロッパー

Total Agricultural Developer

「口」に農業といっても、その
中身はさまざま。雪深い北
国にお住まいのお客様や、
強風地域にお住まいのお客
様、育てる作物や栽培規模、
ハウスを建てる地形もそれ
ぞれ違います。渡辺パイプは、
そんなお客様一人ひとりの
異なるニーズに合わせて、経営
規模や環境、栽培条件、コス
トなど、大規模ガラスハウス
から、パイプハウス、付帯設
備や小さな部品・部材まで、
フルラインナップをご用意し
ています。さらに、ハウスの
機能を最大限に活かし、高
品質な作物を安定して収
穫していただくための栽培
システムを開発。コンピュ
ータを使って、ハウス内の環境
を二元管理・運営するトータ
ルシステムをご提案するこ
とで、収益性だけでなく省
力化にも考慮し、お客様の
安定した農業経営をお手
伝いしています。また、渡辺
パイプは、業界に先駆けて自
社で設計・施工したハウスに
対し、天災などの被害に補
償を付ける3年補償ハウス
を発売。その後も、フィルムの
張替補償や3年補償付
き分割購入など、業界で難
しいとされてきた分野に次々
と新メニューを投入し、着実

にお客様の支持を得ていま
す。あえて、困難な課題に
挑戦し続ける原動力は、「お
客様にとってより良いサービ
ス・商品とは何か」、「日本の
農業を元気にするには何を
すべきか」を常に考え続け
ること。新鮮で質の高い作
物をすばやく食卓に届ける
ための物流流通システムや、
食の安全性を確保するトレ
ーサビリティシステムの構築、
作物作りに欠くことのでき
ない種や肥料の販売にも積
極的に取り組めます。小さ
な種から、消費者の口に入
るまで、トータルな視点で農
業に関わることで、日本の
農業に元氣と笑顔をお届け
したい。毎日の食卓で、「お
いしい!」とこぼれる笑顔の
向こうで、晴れの日も雨の
日も、汗を流して農業に取
り組むすべての人を、渡辺パ
イプは応援したいのです。「こ
んにちは!」とお客様と挨拶
を交わすとき、明るく輝
く笑顔が見たいから。「施設
農業のことは、渡辺パイプに
相談しよう」。そんな風
にお客様に頼りにしていただ
くこと。それがトータル・ア
グリカルチュラルデベロッパー
としての渡辺パイプの役
割であり誇りです。

3年補償ハウス取扱代理店ネットワーク

渡辺パイプのグリーンハウス事業は、全国154店舗（2007年3月1日現在）の3年補償取扱代理店様と渡辺パイプ31拠点のサービスセンターが、北海道から沖縄まで全国の農家の皆さまに笑顔をお届けしています。渡辺パイプが責任を持って設計施工する3年補償ハウスは、その品質の高さと充実の補償内容で加速度的に販売実績を伸ばし、新製品の3年補償付キラスハウスもさらに好調です。大きく広がる確かなネットワークと商品に自信があるからできること。渡辺パイプはこれからも全国の取扱代理店の皆さまのお力をお借りしながら、農業の明日のために、これからもさまざまな商品とサービスで農家の皆さまを応援してまいります。

私たちミヤタネ商事とお客さまとの信頼の証。 3年補償ハウス日本一の販売実績もそのひとつです。



ミヤタネ商事株式会社
代表取締役 山波和義さん

・社名/ミヤタネ商事株式会社
本社/宮崎県宮崎市大字田吉字赤江156-1
電話/0985(52)5050
設立/1968年11月1日
資本金/3,000万円
代表者/代表取締役 山波和義
従業員数/22名(2007年1月現在)
業務内容/農薬、タバコ生産資材、森林薬剤、
農機、農ボリ、園芸資材、施設ハウス設計、
施工、施設関連資材、獣害対策資材等の販売
営業所:宮崎県北諸県郡三股町
大字宮村字植木2808
電話:0986(52)6703



宮崎県西諸県郡でメロンとマンゴーを栽培し、ミヤタネ商事さんとは25年来的にお付き合いの武邦昭さん。山波社長とは何でも言い合える仲だとか。主力の完熟マンゴーは、これから実をつけるそうですが、ネットメロンはこのとおり立派な出来映え。

この地域でハウスを建てるといえば「ミヤタネ商事さんで」といわれるほど実績と信頼が厚い。実際に、取材で移動中のあちこちで新しいハウスが建設中だった。



「このあたりのハウスはほとんどウチが建ててきたんです。ほら、こども、ほら、あのハウスも、そして、その丘の向こうもみんなそうです」と、まるで自分の子供たちを紹介するように誇らしげに、照れるような笑顔でお話いただいたのは、渡辺パイプの3年補償ハウス販売コンテストで毎年トップクラスの販売実績を誇るミヤタネ商事株式会社の山波和義社長。「渡辺パイプさんとウチの会社は、もうかれこれ40年のおつきあいになるかなあ。ずっと一緒にやってきました。だから渡辺パイプさんがパイプの販売だけでなく、加工まで手がけられるようになったら、「それじゃあウチは加工をやめて販売に徹しよう」とかね。なぜそんなに連携がうまくいっているかって？うーん、それはやっぱり信頼関係でしょう」とまた誇らしげにぎゅっと腕組み。「信頼して農家さんに心を入れて説明して契約をいただいたら、渡辺パイプさんが責任を持って本当にいいハウスを建ててくれる。しかも建てっぱなしじゃなくて3年間、補償もしてくれる。農家さんはみんな喜んでくださるし、我々もまた販売

実績が伸びてうれしい」。要するに、皆が幸せになれるってことです、と山波社長は笑う。そんな山波社長が25年前にハウスを販売し、今もずっとお付き合いが続いている宮崎県西諸県郡の農家、武邦昭さんのハウスを訪ねた。「おいしいメロンを作りたい」とはじめて施設農業が、今ではハウス21棟、面積になると70aにまで広がっているという。「今は完熟のマンゴーを主力にしています。メロンにしてもマンゴーにしても、重要なのは温度管理。最近のハウスは温度センサーで自動換気もできますから、ずいぶん楽になりましたね」とにっこり。ゆくゆくは後を継いでくださる娘さん夫婦のために、4年前にV型ハウスを3連棟、そしてつい先頃完成したハウスも同じく3連棟。もちろんそのどちらにも3年補償が付いている。「安心とともに経験がモノを言う栽培技術もちゃんと渡してあげたいので、私ももうちょっと頑張りますよ」と笑う武さんの後ろで、大きくうなづく山波社長。お二人が築き上げてこられた信頼関係をしっかりとかがうことができました。

信頼と汗の補償

AGRICULTURE
STAFF FOR THE FUTURE
SKY EIGHT SKY COURSE
C. I. KASEI Co., Ltd.

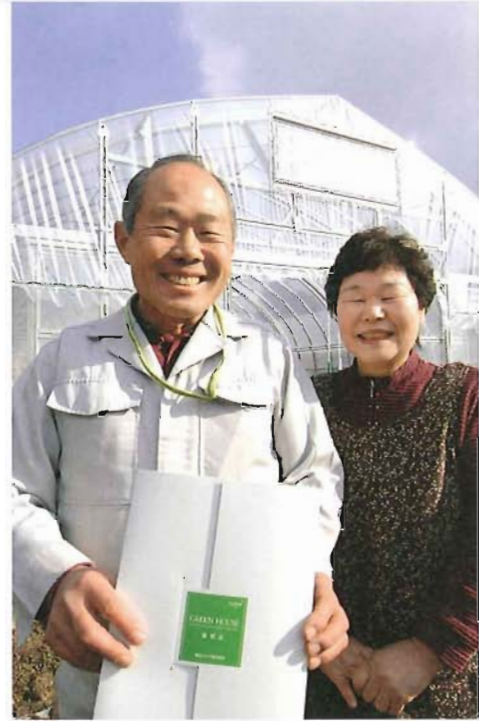
お互いに長年の
信頼があるからこそ、
新しいことに
挑戦できるんだ。

0009

SEDIA SMILE STORY

台風とハウス

ハウスが元通りになったときは、
そりゃあ嬉しかったですね。
「また頑張つて野菜を作ろう」
という気持ちになりました。



広島県安芸高田市
土居野薫さん・礼子さん

取材に伺ったちょうどその日に、新しく建てたハウスの引渡し書類がご用意できたため、お渡しして、お写真をバチリ。「新しいハウスで、これからもいっそう皆さんに喜んでもらえる野菜作りに励んでいきます」と土居野薫さん。



2004年の台風18号で壊れたグリーンハウス。ビニールはほとんど剥がれて骨組みも傾いていた。

**3年補償が付いていて、
本当に助かりました。**

収穫した作物は近くの産直市(直売所)で販売されているため、たくさん種類があった方がお客様にも喜ばれるのだとか。農業をなるべく使わず、有機栽培を心がける土居野さんの野菜には、ご夫妻の愛情がたっぷり詰まっています。

広島県安芸高田市で仲良く農業を営む土居野さんご夫妻のハウスを、台風18号が襲ったのは2004年のこと。「あのときの台風は、本当にすごかったですね。ハウスのビニールはほとんど剥がれて骨組みも傾いているし、サイドの巻き上げは飛ばされて、パイプも曲がっているし…。ハウスを建てて1年も経たないうちに、あんな大きな被害にあったら、普通はなかなか立ち直れないですよ」。広島で最大瞬間風速60m、厳島神社の社殿を倒壊させるなどの猛威をふるった台風は、沖縄から北海道まで全国に被害を及ぼし、ハウス資材が品薄状態となり、一部では復旧にかなりの時間がかかる事態も起きたとか。「うちの場合は、対応も早かったですよ。台風の翌日電話をしたら、すぐに被害状況を見に来てくれて、あっという間に職人さんが来て、1週間〜10日後にはもう現状復旧がすすんでいました」。あんまり嬉しかったので、思わずお礼状と菓子折りを送ってしまいました。ご主人の薫さんは微笑む。奥様の礼子さんも「農家にとって、

被害の後のハウスがいつまでも壊れたままっていうのが、一番辛いものなんです。中に作物も入っていますしね。すぐに元通りにしていただくのがいいですね。」「とこちらが恐縮してしまっただけで、何度もお礼を言ってくださりました。聞けば、近所でも同じように被害にあわれた方のハウスは、長い間そのまま、今では結局ハウスをやめて露地栽培をされているところもあるという。そんなお話を伺うと、いざというときの補償のありがたみってこういうことなんだなあとしみじみ。「やっぱり補償がなかったら、なかなか修理に手をつけられないですから…。金銭面のこともそうですけれど、気持ちの面でもガツクリきてしまうんです。ウチも作物

は雨に叩かれてダメになっ てしまいました。お見舞い金までいただいて、何よりもすぐに野菜作りができる体制を整えてもらったので、『また頑張ろう!』という気持ちになれました。だから、今回、2棟目のハウスを建てるときも、渡辺パイプさんの3年補償ハウスにしなきゃってすぐに思いました。台風や雪は、どうやっても避けようがないですし、そのたびに『大丈夫かなあ』って気を揉むより、安心が一番ですからね」とお二人で、にっこり。これからも楽しみながら、ずっと農業を続けていきたいという土居野さんご夫妻。仲良くハウスで作業されている姿を見ると、こちらまでほんわかと幸せな気分になってきました。ありがとうございました。



土居野さんご夫妻は、ハウスを一面ずつ細かく区切り、ミズナ、コマツナなど、年間トータル約100種類(!)もの野菜を栽培されています。

グリーンハウス 3年補償

土居野さんご夫妻が利用されたグリーンハウス3年補償は、渡辺パイプが設計・施工したハウスに自動的につく補償サービスです。ハウスご購入後3年間は、お客様の保険料の負担が一切なく、台風や雪などで破損・倒壊したフィルムやハウスを、無償または、わずかなご負担で現状復旧いたします。2003年に開始したこのサービスは、おかげさまで着実に契約棟数を伸ばし、この春、4000棟を達成しました。お客様がいつでも安心して農業を続けていけますように、渡辺パイプはこれからも心をこめて、サービス内容の拡充に努めてまいります。



010
SEDIA SMILE STORY

社名/大田原園芸
住所/栃木県大田原市親園1556-1
電話/0287(28)0535
設立/昭和48年3月
代表者/鈴木篤則
従業員数/20名
業務内容/鉢花(シクラメン、サイネリア、ガーベラ等)
花壇苗、野草苗の生産、販売

冬の風は密度が濃い。 011 SEDIA SMILE STORY

冬の風は密度が濃い。
すごい力で押ししてくる。
その風に耐えられるハウスが
欲しかったんです。

ハウスの構造改革!「トラスハウス」

渡辺パイプは、お客様により良い作業環境とさらなる安心をお届けするために、常に新しい製品開発を積極的に進めています。このたびは大田原園芸様にご採用いただいたトラスハウスは、主アーチを交差させるトラス(三角)構造を採用し、風や雪への強度を圧倒的に向上させた画期的な新製品です。繰り返し強度実験をおこない、その目覚ましい結果をしっかりと性能表示もいたします。また、強さだけでなくより快適な作業環境の向上も実現し、性能はどんどん高く、コストはどんどん低く、徹底した取り組みで営農家の皆さまの笑顔を咲かせつづけています。



パイプを交差させることによって、強力な三角構造をつくり、風などによる横からのチカラと、雪などによる上からのチカラを、しっかり支えてしまう。しかもこのトラス構造は見た目にも美しい。

青く晴れた空の下、那須岳から吹きおろす風の冷たさに身を縮めながら、大田原園芸さんのハウスを訪ねると、そこは色とりどりの花畑。「去年は温かかったから、パンジーがよく出ましたね。35万株も出荷したんですよ。うちにあるハウス全部がパンジーで埋まっていた」と、ここに顔で出迎えてくださったのは、大田原園芸の園主、鈴木篤則さん。パイプハウスだけでも12棟、その他ガラスハウスや、4連棟の大規模ハウスなど、面積にすると合計2000坪にもなるハウスを全てパンジーが埋め尽くしたとなると、さぞや華やかな眺めだろう。「園芸をやりはじめて34年経ちますが、気がつけばハウスはほとんど渡辺パイプさん製になっていきますね。ハウスを建てるとなると、やっぱり色々考えて、いくつか見積もりを

子どもの頃から、花を育てるのが好きだったんです。



とったり、説明をきいたりするでしょ。その中で性能と価格のバランスが一番良いと感じたのが渡辺パイプさんのハウスだったんです。強度試験もしっかりやってくれていますしね。それで1棟1棟増やそううちにこんなに増えちゃった。やっぱり良い品物であれば良い関係が続くってことですね」と鈴木さん。昨年11月には、新開発のトラスハウスも導入いただいた。「ちょうど前のハウスが寿命で足元が腐ってきちゃっていたんですよ。で、新しいハウスを建てようってことになって。トラスハウスは構造上、パイプ径を細くしても強さが出るということで、他のハウスよりも細い19ミリのパイプを使って坪単価を抑えました。見た目はちよつと細い印象ですけど、その分中が明るいですね。これで、雪でも降ってくれば強さがわかっているんだけど」と笑う鈴木さん。今年には暖冬で、まだ一度も雪が積もっていないという。ただ、暖冬といえども、風は強い。日光の男体山や那須岳から吹きおろす北西の冷たい風が、音を立ててハウスを叩く。「風の力つてすこいんですよ。このあたりは夏の台風はあまり心配しなくてもいいんですが、冬の空風、那須おろしがきつい。同じ風でも、冬の風は気温が低い分、密度が濃いから、破壊力があるんです。だから風に強いハウスがやっぱり欲しくなっちゃいます」とニコリ。しかし、この日の強い風は雲をきれいに運び去り、空は明るく澄んでいる。風から守られたハウスの中で咲き競う花に囲まれてみると、まるで「足早く元気が春がやってきたようであうれしくなった。

大田原園芸 園主 鈴木篤則さん

栃木県大田原市で鉢花、花壇苗、野菜苗を生産されている鈴木さんご一家。冬の空風が吹く中でもハウスの中はほのかかと温かく、色とりどりの花が咲いている。「パズルをするみたいに、鉢を上手に動かして、一年中花が咲いているように調整しているんです」と鈴木さん。ご自分で作る苗のほかに、北海道やオランダから空輸した苗を利用するなど、ハウスを効率よく使うセンスも抜群の鈴木さんだ。



「花はニーズがあって作るものだから遊び心が必要。ほら、この色キレイでしょ。ここでいい色の花を選抜して種をとるんです。この赤と黄色のサイネリアは、パテント申請しています。赤い花のマドリッドレッドって名前は、私がつけたんですよ」とニコリ。



農業を元気になると
日本が元気になる。

緑

食料 自給率を 上げる。

To energize Japan, we must increase the rate of food self-sufficiency.

A healthy agricultural industry makes for a healthy nation.
We want to make Japanese agricultural professionals smile more often.
We aim to energize agriculture in Japan by creating greenhouses that are resilient to both wind and snow, as well as by offering a 3-year warranty.



日本のグリーンハウスへ。

晴れの日も雨の日も、地道ながんばりが続く。日本の営農家の皆さまに、元氣と笑顔をお届けしたい。

農業に未来を託すために。風や雪に負けない強いハウスと、3年補償にチャレンジ。

毎日、何気なく口にしている食べ物。今、そのほとんどが外国からやってきています。日本の食料自給率はカロリーベースで40%。この数字は世界的にもかなり低い数字です。海外からの安い農産物におされ、厳しい状況が続く農業市場。高齢化は進み、担い手も不足しています。でも、そんな状況を悲観せず、元氣に作物を作り続ける営農家の皆さまが、たくさんいらっしゃることを私たちは知っています。養液栽培で減農薬野菜の安定生産に取り組む方。定年後に温めてきた夢を実現させ、観光農園をはじめられた方。ハウスで栽培環境をコントロールし、おいしい高糖度トマトを周年栽培されている方。汗をかき、工夫をし、毎日作物と笑顔で対話する。そんな方々がいる限り、日本の農業は大丈夫。そして、渡辺パイプは、元氣にがんばる皆さまを一生懸命応援したいのです。

努力した分だけ報われる。だから農業は楽しいと、お客様はおっしゃいます。けれど、その努力の成果を奪い去るのが、台風や雪などの災害です。「自然のすることだから仕方がない」と、肩を落とすお客様を見て、私たちは思いました。風や雪に負けない強いハウスをつくらう。しかし、それでも万一、災害で壊れたら、建設後3年間は現状復旧をお約束しよう。正直言って難しいチャレンジでした。でも、私たちの思いを受け止めてくださった3年補償取扱店の皆さま、そしてたくさん営農家の皆さまのご支援のおかげで、3年補償は着実に浸透し、今日もたくさん笑顔と元氣をお届けしています。食べ物には命の基本です。そして食べ物を生み出す農業は、未来を育む仕事です。そんなすばらしい仕事の一端に関わっていることを、私たちはとても誇りに思っています。

木 林 の 宝 物

宿根草のガーデンや、
炭のプラント、
子どもたちの森の学校……。
北海道ならではの大自然の
宝物がいつぱいの森にしたい。

012
SEDIA SMILE STORY



名称/イコロの森
 計画地/北海道苫小牧市植苗552外
 事業開発/株式会社ラウムランドスケープ
 設立/1999年11月24日
 資本金/1億5000万円
 代表者/代表取締役社長 鈴木敏司
 従業員数/10名

事業目的/北海道独自の広大な敷地と森林資源を循環型システムが実現可能な場と捉え、新しい市場ニーズを切り開くとともに、誰もが自然と向き合いながら、森の生態や環境、社会や資源の循環型の仕組みを学び取れるフィールド、環境づくりを目指している。

北海道・苫小牧「イコロの森」

渡辺パイプが計画する、北海道の苫小牧に生まれつつある森林型レクリエーション施設。「イコロ」とはアイヌ語で「宝」。大自然に囲まれた北海道ならではの「宝」がいっぱい詰まった森をめざし、2008年完成予定。100haという広大な森に、北海道ならではの宿根草の庭とその苗を生産・販売する温室、炭の生産・販売をするプラント、園芸療法を活用した森の診療所、体験学習プログラムをおこなう森の学校やレストランなど、美しい自然と人がゆったりと心を通わせることができる新しいステージを育てています。

「イコロ」というのは、アイヌ語で宝ついで意味です。この森を北海道ならではの自然の宝ものでいっぱいにしたんです」と語るのは鈴木敏司さん。渡辺パイプが計画をすすめる北海道苫小牧の森林型体験施設「苫小牧イコロの森」の開発責任者だ。「北海道の気候ってヨーロッパの気候に似ているんですよ。だから今はイングリッ シュガーデンとかって、ありがたがっている花たちの中にも、かつて、シーボルトなどのプラントハンターたちによってヨーロッパに持ち出された花、特に北海道をルーツとしている花たちもたくさんあるんです。だからもともとこの北海道にあった、北海道らしい宿根草などの植物をたくさん集めて、ここでしか見られない美しいガーデンをつくる。そして北海道だけでなく本州の花好きのみなさんにもぜひ見に来ていただきたいと考えています。さらには渡辺パイプの最新の温室でそういった宿根草

などの苗木の生産・販売もしていこうと考えています。宿根草はガーデニングの世界では最近、特に注目されていますが、育てるのに3〜4年かかるので日本では実質的な生産・流通ルートが少ない。それをここでやっていきたいんです」。こうした北海道本来の美しい自然の再生だけではない。森を育てながら、その植物などの資源を活用していく取り組みや研究も、このプロジェクトの重要な目的となっている。「もともとここはカラマツの植林地と広葉樹の雑木林だったんです。カラマツは建材として施設づくりに活かされますし、広葉樹は炭焼きの原料になる。炭はバイオマ スエネルギーと言って二酸化炭素などの問題の少ない燃料になるので、温室の暖房にも活用します。広葉樹は二酸化炭素を吸着するし、葉が土になってきれいな水をつくるので森を育てるのには最適です」。こうした自然の循環型システムは、昔

は里山で見られたものだ。鈴木さんがイコロの森で実現したいのは「21世紀の里山づくり」だと言う。また日本ではまだ根付いていないガーデナーの人材活用も考えている。すでにイギリスの専門大学を卒業した若者たちが、森の案内役としてここで元気に働いている。完成予定の2008年には、道内各地のガーデン施設をむすぶイベント「ガーデンアイランド北海道2008」が開催される。「2008年を北海道の庭、北海道の風景を考える最初の記念の年にしたい」と意気込む鈴木さん。イコロの森も、2008年をめざして多くの人々の夢と情熱とエネルギーを集めて、一歩ずつ着実に完成へと向かっている。



「イコロの森」開発責任者
鈴木敏司さん

子供の頃から植物が大好きだったという鈴木さん。建築家でありながら、植物の栽培や森林育成についてのスペシャリストでもあり技術士の資格をもつ。建築設計の㈱アトリエア、景観設計の㈱ラウムランドスケープの代表取締役。さらには「ガーデンアイランド北海道2008」の役員もつとめている。

「イコロ」って、
アイヌ語で「宝」って
意味なんですよ。



森が
呼んで
いるよ。



SEDIA SMILE PROJECT

Everything we can do to make you smile.

自然環境

浅間山麓 国際自然学校

Providing a field area to experience
the joy and importance of nature.

Clear water, clean air, lush greenery
and brilliantly colored flowers.

Nature is the most important asset of human beings.

上信越高原国立公園の真ん中に位置する標高2000mの
高峯高原を活動拠点とする特定非営利活動法人「浅間山麓国際自然学校」。
1150種類の高山植物や絶景のトレイルなど、四季折々の美しい
自然に囲まれた環境の中で、さまざまな自然体験や野外活動を展開しています。



美しい水、きれいな空気、豊かな緑鮮やかに咲き誇る花々……。大自然こそ私たち人間にとって、最大の財産です。街や住まいへ水をお届けするお手伝いや、新しい農業のスタイルをバックアップするなど、私たちのビジネスは、いつも自然の恩恵を活かし、自然に寄り添うことで成り立っています。そんな私たちが自然への畏敬と感謝の気持ちを込めて、CSR（企業の社会的責任）の一環として3年前から活動をはじめたのが、人と自然と未来を美しくつなぐための「環境の仕事」です。

場所は貴重な自然の宝庫として認められた国立公園「上信越高原国立公園」の真ん中。標高2000m、雄大な視界が広がる高峯高原を起点とする浅間山麓の広大なフィールドに子供たちの笑い声が響きます。ハイキングやトレッキング、キャンプやスキー、スノーシュー、農業体験、スターウォッチングなど、子供も大人も楽しめるさまざまな自然体験のプロジェクトを企画運営するとともに、かけがえない自然保護を推進。NPO法人「浅間山麓国際自然学校」がそのひとつです。

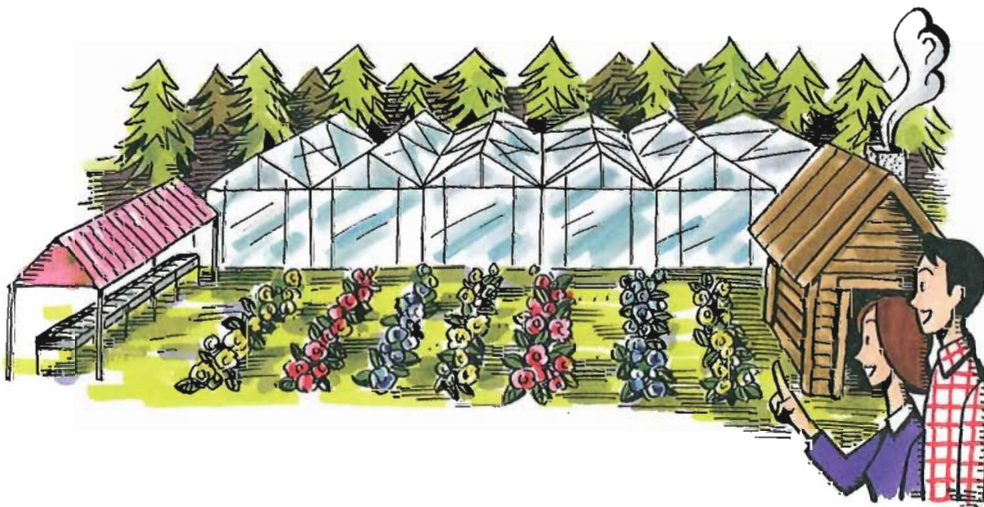
フイールドの 提供。

北海道苫小牧 イコロの森

北海道苫小牧にある「イコロの森」。

北海道の気候ならではの珍しい花々があふれるイングリッシュガーデンや炭焼き小屋などを創り、子どもたちやご家族がゆったりと

自然とふれあえる「森の実験工房」の計画が進んでいます。

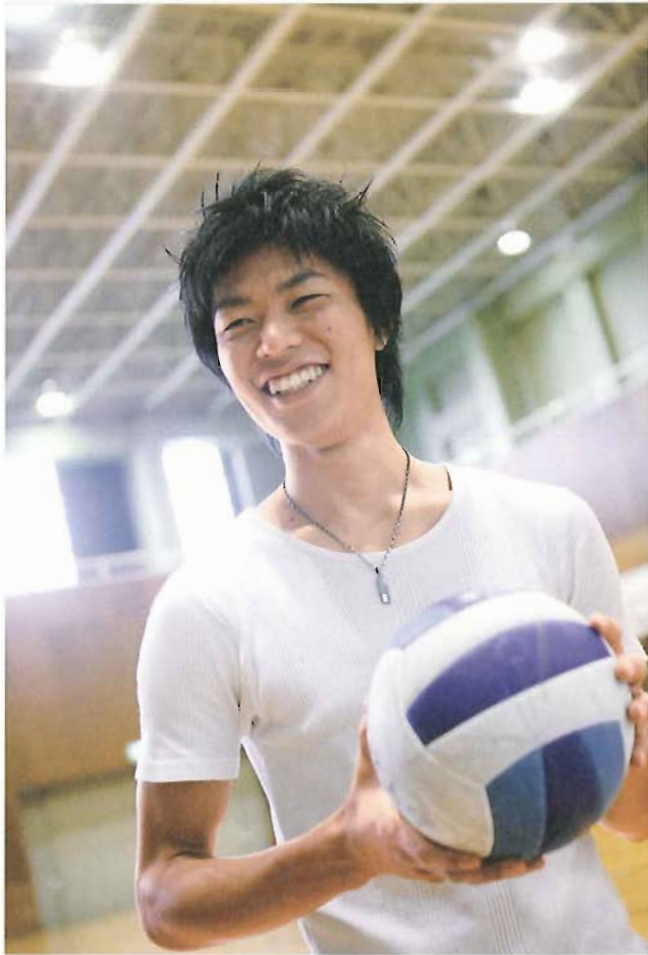


そして北海道ならではの美しい花々にあふれたイングリッシュガーデンや広大な温室における貴重な宿根草栽培、炭焼き体験や自然体験学習プログラムなどを企画展開する森の実験工房「北海道苫小牧・イコロの森」。いずれもたくさんのご家族や子どもたち、地域社会のみならず自然とのふれあいを体験していただき、自然に親しみ、自然から学ぶ場と機会を提供しています。さらにライフラインを守る企業として、生命の根源である「水」の大切さを伝えるために、水にまつわる情報を研究し、毎年8月1日の「水の日」に発行する冊子「ウォーターワークス〜水の働き〜」も私たちの重要な活動のひとつです。子どもたちに、そしてその次の世代に、この素晴らしい自然という遺産を受け継いでいくために、自然への感謝の気持ちと姿勢を大きな感動と共に伝え、いっしょに育ていきたい。人と自然が笑顔で向き合える素晴らしい世界を、明るい未来に向けて大切に築いていきたい。それが私たち渡辺パイプの心からの願いなのです。

バレーボールと 就職活動のその先。

大学の先輩から
会社のグチではなく
いい会社だよって
笑顔を見せられて
それなら本物だなんて
思いました。

小さい頃からスポーツが大好きで、水泳、サッカー、バレーボールに挑戦。一見穏やかそうだが、スポーツを始めると秘めた闘志に火がついて熱く強くなるタイプ。



専修大学 経営学部

山崎裕太さん

(2007年 春 渡辺パイプ入社)

中学、高校、大学時代、

一貫してバレーボールに打ち込み、

就職活動では、世の中の役に立つ会社をと考え、先輩のすすめもあって渡辺パイプを志望。

この春より正式入社を決めて

社会というコートでの初得点を目指す。

ここ一番で得点した瞬間って、やっぱり最高なんですよ!

「ここ一番って大事な時に得点を決めた感動って、やっぱり最高ですよ」。そう爽やかな笑顔で語ってくれたのは、今春、渡辺パイプに入社を決めた山崎裕太さん。中学、高校、大学とバレーボール一色の世界でがんばってきたバリバリの体育会系ルーキーだ。学生時代は、コンバダ飲み会だと遊んでいる一般学生たちを横目で見ながら、くる日もくる日もただひたすら厳しい練習に明け暮れた。そんな部活中心の学生生活で得られたものは「生つきあえる仲間ができたことが一番です」ときっぱり。「バレーボールって、すべてコンビネーションプレイなんです。全員が一瞬たりとも気がぬけないし、つねにモチベーションを高く持ち続けなきゃいけない。全員の息がぴったりあつていないと攻撃もうまくいかないから、チームワークは何より重要なんです」。しかし中には気が合わないメンバーもいるのでは、と少ししいじわるな質問を投げかけると「最初は苦手かなと思う相手でも、本音でぶつかって語り合っていくけば、どこかに共感できる部分がある。自分から積極的に近づいて、相手のい

い面を見つめるようにしています」となんと前向きな答え。渡辺パイプの面接でも「スポーツで培った、いい人間関係をつくっていく力を社会の中でも役立てていきたい」と積極的にアピールしたそう。山崎さんが渡辺パイプへの就職を希望したきっかけは、「一足先に渡辺パイプに入社しているバレー部の先輩からのすすめ。普通は会社のグチとかを聞かされるはずが、いい会社だよ、お前も来いよと笑顔で誘われたのだそう。『やっぱり社会の役にたっている企業に就職したかったんですよ。そう言う意味でも渡辺パイプはいろんな分野に挑戦しているし、『対話を大切にする』『セディアシステムというコンセプトがいいなあと』と真剣な表情。とにかく社会人になるのが楽しみという山崎さん。「いろんな分野の情報を蓄えて、人から頼りにされるリーダー的な存在になりたい」と笑顔を輝かせる。めざすは、どんな仕事でもここ一番で時にピンチと決められる社会人ルーキーといったところか。社会というコートの中での初得点。その瞬間の笑顔を早く見たいものだ。

尊敬する人は、厳しさと優しさをあわせもつ高校時代のバレー部の監督、そして父親。「はじめての給料で両親に何か美味しいものをごちそうしたい」と親孝行な一面も。



サービスとエンジニアリングで対話する「セディアシステム」

ただモノをお届けするだけでなく、お客様にも、メーカーにも、当社にも、すべてにメリットがある仕組みをめざし、抜本的な改革に取り組んだ渡辺パイプ。その革新のシンボルが、サービスとエンジニアリングで対話する「セディアシステム」です。お客様へのサービスはもちろん、物流やネットワーク、社内体制、社員の意識まで、厳しい改革に取り組んだ結果、他に類を見ない付加価値の高いサービスや施策を実現。「水と住まいと農業のソリューション・サプライヤー」として、お客様のすべてのリクエストにもお応えできる信頼のブランドへと進化をつづけています。

縁の下の セールス レディ。



「あんまり人目にふれないけど、実は社会に役立っている。そんな仕事が私の理想だったんですよ」。そうはにかんだ笑顔で答えてくれたのは、今春、渡辺パイプに入社して2年目の営業ウーマン、醍醐悠貴子さんだ。なるほど、その意味では渡辺パイプのビジネスフィールドは彼女の理想にぴったり。現在、彼女は渡辺パイプのワンストップソリューションの拠点とも言える千葉支店で、水と住まいの事業部・建材チームで営業ウーマンを務めている。「知らないお宅の住まいづくりに、自分も間接的にでも関わっていると思うとやりがいを感じます」とにつこり。水道工事などどちらかと言えば男っぽい仕事のイメージが強い渡辺パイプだが、住まいや暮らしのこととなるとやはり女性のセンスに期待が高まる。女性ならではのやわらかな視点が発揮できる領域とも言えるのだ。

この日、営業に向かった得意先の（株）みにくに建築さんでも、社長の麻野那智子さんが女性ならではの生活感性を生かした提案力で、注文建築の設計から施工に至るまで、優れた手腕を発揮されている。

設計図に基づいて必要な資材の説明を受ける醍醐さん。ちょっと緊張気味。（株）みにくに建築さんでは、太陽熱を有効利用して床暖房や給湯をするOMソーラーシステムの提案に力を入れておられるのだそうだ。寒い日も家じゅうポカポカで気持ちよく、光熱費もお得なので主婦のお客様に大好評らしい。

打ち合わせ時の撮影にご協力いただいたのは株式会社みにくに建築さん。
千葉県船橋市芝山1丁目36番6号
電話は047-465-7131（代表）
お客様と感動を共にできる
住まい、建物づくりをめざして
心のこもった設計・施工を
日々、実践しておられます。



朝8時前に出勤して、残業もいとわない
がんばり屋さんの醍醐さん。「不平不
満も言わず責任感が強い!」と上司の
元木営業課長も認めるところ。ちよつと
おとなしめ(?)の性格だが、聞き上手
の営業ウーマンになるのではと、まさに
これからの期待の星だ。

渡辺パイプ株式会社
船橋住設サービスセンター
建材チーム
醍醐悠貴子さん

目立たないけど

どこかできつと

社会の役にたっている。

そんな仕事に理想だったんです。

だからこの仕事、ぴったりでしょ?!

014

SEDIA SMILE STORY

「うちでは必要以上の高機能・高価格のものをお客さまに押しつけるのではなく、実際にそこに長く暮らすことを前提に、主婦の『本音の視点』に立って本当に必要なものだけを提案するようにしています」という麻野社長、さすがだ。渡辺パイプとのつきあいは以前からあったものの、建材や住宅設備の取り扱いを知ったのは最近の話。「いろんな種類を揃えてくださつて、助かるなと思いますね。一生懸命動いてくださつて対応も早しいし、お値段もがんばつていただいているようだしね(笑)」と太鼓判。とは言え、まだまだ新米の醍醐さん。専門用語がわからず、あたふたすることも。「まあ、ベテランだからいいってわけじゃないし、きちんと対応していただけるのが何よりね」と麻野社長の優しいフォローが入る。今は上司をはじめ現場のお客様から教わることは、「とにかく周りの方がみんないい方ばかりなので助けられています。はやく今の仕事を一人前にできるようにするのが当面の目標です」とニコニコそうそう、その笑顔でこれからもぜひ頑張ってくださいねと応援したくなりました。

女性の生活感性をもっともっと生かしていけたらいいですね。



建材チームのセールスレディです。

ライフラインと住まいのことなら何でも渡辺パイプにひと声をかければ大丈夫。そんなワンストップ・ソリューション・サプライヤーとしてのビジネスモデルを実践する千葉支店。建材の取り扱いも昨年4月から、電材の取り扱いも昨年10月からスタート。そして彼女は社内外から期待と注目を集める建材チームのセールスレディです。建材チームでは様々な建築資材のプレカットはもちろん、外壁、屋根、雨どいについては工事込みでの請け負いも可能。お客様とエンドユーザーの笑顔のために、より心の通ったコミュニケーションを深め、より一層住まいのニーズに敏感に、豊かな暮らしの内側に、やわらかな感性を広げてまいります。

SEDIA
SYSTEM

いま企業のあり方として、CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) について真剣に考え、取り組もうとする前向きな姿勢が急速に成長しつつあります。私たち渡辺パイプは、これからも誠実な姿勢を貫き、より共感される企業として、ステークホルダー (企業活動を行う上で関わるすべての人) の皆さまにつねにあたたかな笑顔をお届けできるよう積極的に行動してまいりたいと考えています。そして、私たちはこの「SEDIA SMILE BOOK」をステークホルダーの皆さまと私たちの対話の場、共感の場として「みなさまの笑顔のために、これから私たちがどのような社会的責任を果たしていけるのか」というテーマに一生懸命、取り組んでいきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

1

お客様の笑顔のために

「すべてはお客様のために」。創業以来、顧客第一主義を掲げてきた渡辺パイプがお客様のために今心がけていること。

for customers' smiles

すべてはお客様のために

渡辺パイプは創業以来半世紀以上「すべてはお客様のために」を合言葉に、顧客第一主義を掲げ、ビジネスを展開してきました。私たちが果たす社会的責任について語る時、その最も身近な対象はまずお客様です。水と住まいの事業部でお世話になっている水道設備工事店様・土木工事店様、リフォーム店様・工務店様・ハウスメーカー様、そしてグリーンハウス事業部でお世話になっている農業資材店様・営農家の皆様。私たちはつねにお客様の声に耳を傾け、顧客満足度 (Customer Satisfaction) を高めるサービスを心がけています。そして商品だけでなく、サービスもお届けできるサプライヤーとして、さらに一歩進んで、お客様のお仕事を全面的にバックアップできるパートナーとして、これからもつねに進化を続けてまいります。

全国のお客様を笑顔で結ぶ「毘毘くらぶ」

私たちはお客様の満足度を高め、お客様の笑顔をもっと輝かせるために、ビジネスのサポートはもちろん、ビジネス以外のフィールドでもより深いコミュニケーションの幅を広げることができないかと考えました。そこでビジネスと親睦の両面から、お客様へのサービスの一環としてスタートしたのが業界最大 (約3000社) の会員組織「毘毘くらぶ」です。観劇や旅行など、お客様にリフレッシュしていただくための親睦のイベントから、ビジネスのスキルアップをめざした勉強会や研修会の実施、楽しく役立つ情報を無料でお届けする季刊誌「kiki club」の発行など。全国のお客様やメーカー様を結ぶ「毘毘くらぶ」の運営を通して、皆さまにより充実した豊かなシーンを過ごしていただくためのプログラムを毎年企画し、積極的な活動を行っています。

2

お取引先様の笑顔のために

お取引先の繁栄と社会貢献があってこそその渡辺パイプのビジネスがあります。今、私たちがお取引先様にできることは。

for business partners' smiles

お取引先様の社会貢献をサポート

今や2000社を超えるメーカー様・協力企業様との信頼のネットワークを結ぶ渡辺パイプ。私たちはこうしたお取引先様にも信頼される誠実な企業でありたいと願っています。そのため、つねに公正な取引を心がけ、企業としてのコンプライアンス (法令遵守) はもちろんのこと、お取引先様との信頼関係の構築に取り組んでいます。またより良いサービスのためにメーカー様との情報ネットワークも整備。商品管理や納品管理などをネット上で行うEDI取引システムを導入し、効果と成果を共有。コストや時間の効率化に役立っています。またメーカー様が事業を通して社会貢献するお手伝いをするのが、私たちの社会貢献にもつながります。私たちが現場でお聞きしたお客様のご要望やご意見をフィードバックして、より社会に役立ち、お客様に喜ばれる商品開発や販売促進方法につなげています。

関連会社といっしょに何ができるかを考えます

水、住まい、農業。それぞれの領域でボーダレス化が進む現代社会の中で、より社会のニーズに応え、お客様のリクエストに応えるためには、現在の事業を越えたネットワークも必要となります。そこで私たちが新たな連携を深めているのが多岐にわたる関連会社とのネットワークです。給排水設備部材のプレカットや組立などの加工業務を手がける「パイプシステム工業 (株)」や、水まわりの修理・メンテナンスサービスを提供する「(株) WATER WORKS」、業界の様々なツールや業務をサポートする「(株) ワーク・サポート」、渡辺パイプの事務業務を一括して行うことで情報の有効活用と管理の透明性を高める「げんきビジネスサポート (株)」など。つねにお客様目線で社会のニーズにシなやかに応えるための体制作りをこころがけ、様々なネットワークを広げています。

様々なかたちで社会的責任を果たしてゆきます。

SEDIA[®]
SYSTEM

笑
み
顔
な
の
さ
た
ま
め
の
に

for everyone's smile

すべては
セディアシステムとともに

お客様、お取引先様、渡辺パイプの社員、そのすべての笑顔のために。そんな思いから1994年以来、私たちが取り組んできた抜本的改革のシンボルが「セディアシステム」です。「セディアシステム」とは、サービス (Service) とエンジニアリング (Engineering) で対話 (Dialogue) するシステム。ただモノをお届けする企業からサービスもお届けする企業へ、モノを売る企業から仕組みを売る企業へ、プロダクトアウトからマーケットイン、マーケットアウトへ。新しい施策、新しい価値、新しいビジネスを積極的に展開していく「水と住まいと農業のワンストップソリューションサプライヤー」へ私たちが進化を遂げた原動力です。これまでの硬直したビジネスの縦の関係や常識を打ち破り、業種・業態を超えて有機的なネットワークを構築することで、お客様とお取引先様と渡辺パイプを笑顔でつないでいます。

3

社員の笑顔のために

社員一人ひとりの笑顔が輝いてこそ、私たちの企業としての価値があります。社員の笑顔をもっと輝かせるために。

for employees' smiles

社員が働きやすい快適な職場環境へ

私たち渡辺パイプは、社員の笑顔のためにも努力を惜しみません。関わるすべての人々の人権を尊重し、あらゆる差別のない職場環境をめざすとともに、雇用現場でのコンプライアンス (法令遵守) も心がけています。また社員一人ひとりが個性と能力を発揮できる快適で働きやすい職場環境を実現するために様々な取り組みをおこなっています。豊かな人材育成をめざして、長野県高峰高原の当社経営のリゾート施設「アサマ2000パーク」で行う新入社員研修をはじめ、「新入社員お得意様派遣研修制度 (ホームステイ)」や社員の自信を向上するビジネススキルアップ教育制度「セディアカレッジ」、やる気とチャレンジ精神を養う「渡辺アカデミー賞」、社員の夢をバックアップする福利厚生制度「チャレンジセディアカップ」など、社員が自己実現できる職場環境づくりに努力しています。

4

自然と響きあう笑顔のために

(地域社会のみなさまの笑顔のために)

for smiles in harmony with nature

自然体験フィールドの提供

「水」を原点にビジネスを展開する渡辺パイプ。私たちにとって、美しい水や豊かな自然環境こそ、最も皆さまとともに大切に共有していきたい財産です。そこで私たちが重要なCSR活動の一環と位置づけ、力を入れて活動しているのが「自然体験フィールドの提供」です。標高2000mの高峰高原の広大なフィールドで様々な自然体験プロジェクトを提供する「浅間山麓国際自然学校」や、北海道ならではの希少価値のある植物庭園や自然循環型システムの工房で体験学習できる森林型レクリエーション施設「イコロの森」(2008年完成予定) など。子どもたちやご家族、地域社会の皆さまに自然とふれあう場と機会を提供するとともに、生物多様性の環境保全をめざし、自然の利用のあり方を提案しています。未来に向けて人と自然が笑顔で響きあう環境を築いていくために、私たちの挑戦は続きます。

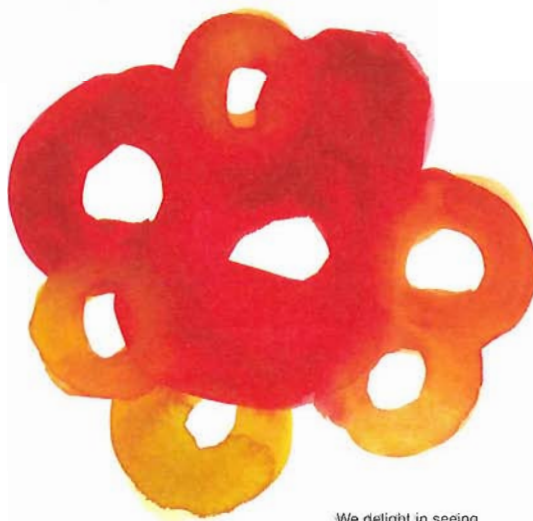
ドウ・ベスト・スマイル。

Do Best Smile!

笑顔は人と人を結ぶライフラインです。

私たちは、セディアシステムで、
みなさまの笑顔を最高に輝かせます。

「笑顔は人と人を結ぶライフライン」です。いい仕事の現場には、いつも素敵な笑顔があります。素晴らしい人との出会い、素晴らしい仲間とのコミュニケーションにも、いつも笑顔があふれています。水、住まい、緑のソリューション・サプライヤーとして暮らしを支えるライフラインを守り、快適な住まいづくりや、食を支える農業に貢献してきた渡辺パイプ。1994年、改革のシンボルとして生まれたサービストエンジニアリングで対話するシステム「セディアシステム」も、すべてはお客様の笑顔のためにスタートした取り組みでした。私たちは、この「セディアシステム」をさらに有効に活かして、いつも私たちとおつきあいでいる皆さまの、ひとりひとりの笑顔をもっともっと輝かせていきたい。そう本気で願っています。ドウ・ベスト・スマイル。みなさまの最高の笑顔のために、私たちのチャレンジはまだまだ続きます。



We delight in seeing
our customers smile.
As we like to say,
"a smile is the lifeline
between people."
Happy smiles abound on the job,
as well as when meeting
great people and interacting with
good friends and colleagues.
We'll do everything we can
to make you smile.

SEDIA SMILE STORY

Everything we can do to make you smile.

最高の笑顔から、最高の生きかたへ。

Do Best Life!

私たちはより良い生きかたをめざし、
社会に対する責任を果たしてまいります。

私たちは皆さまの笑顔をもっと輝かせるために「セディアスマイルプロジェクト」という元気いっぱいプロジェクトをスタートさせました。「最高の笑顔から、最高の生きかたへ」。そんなフレーズを合言葉に、私たちは笑顔のその先の素晴らしい生きかたを模索しはじめています。人にも人格があるように、企業にも人格があります。皆さまの笑顔を輝かせるために、笑顔でいつづけていただくためには、みなさまに心から信頼していただける企業としての生きかたをしていきたい。そう本気で願っています。「渡辺パイプさんなら信頼してまかせられるよ」。みなさまにそうおっしゃっていただければ、日々の仕事を通して、私たちひとりひとりがより良い生きかたをめざしながら、社会に対するより大きな責任を果たしていきたいと考えています。ドゥベストライフ。最高の生きかたをめざして、私たちのチャレンジはこれからも続きます。



We are dedicated to fulfilling our duties toward society and aiming to create a better quality of life. Also, our desire to see the smiles of our customers led us to create the Sedia Smile Project. "Turning great smiles into great ways of life" is a phrase we like to use in our search to improve the quality of life for all.

ドゥ・ベスト・ライフ。

笑顔、つづく。

SEDIA SMILE PROJECT



We have begun our Smile Project to discover everything we can do to make you smile, with the aim of turning every possibility into a reality one at a time. Why don't you join us in this project?

セディアスマイルプロジェクトの笑顔はどんどん続きます。



いかがでしたか？今回登場いただいた皆さまの笑顔。本当に最高の笑顔の持ち主ばかりでしょ？でも読者の皆さまにぜひご紹介したい、素晴らしい笑顔の持ち主は、この他にもまだまだたくさんいらっしゃいます。なぜなら、素敵な笑顔が生まれる場所は次の笑顔も生み出すからです。これからもどんどん笑顔のバトンタッチをしながら、新しい笑顔をたくさんご紹介していきたいと思えます。そして、皆さまに伺ったお話をヒントに、皆さまの笑顔をさらにいきいきと輝かせるために私たちに何ができるのか。どんな可能性があるのか。そんなことを考えながら、これからの取り組みに活かしていきたいと思えます。どうぞ、これからも皆さまの素敵な笑顔に、そして私たちの今後の取り組みにおおいに期待してください。

会社概要

社名 渡辺パイプ株式会社
本社 〒130-0014 東京都墨田区亀沢1丁目4番7号
TEL.03-3626-3131(代)

創業 1953年12月8日
代表者 代表取締役社長 渡辺 元
資本金 1,532,087,700円
年商 131,428百万円 平成18年3月
143,800百万円 平成19年3月予定
従業員数 2,039名 平成19年3月現在
業務内容 管工機材の販売
水道機材、衛生器具、給排水金具、配管材料ほか
住宅設備機器の販売
空調機器、浄化槽、厨房機器、給湯機器ほか
電材、建材の販売
温室の設計・施工、販売
各種温室の設計・施工、各種グリーンハウス、および
部品・資材、各種被覆資材、灌水装置、自動カーテン
装置、天窓・側窓開閉装置、冷暖房装置、温室環境
制御装置、養液栽培システムほか

関連会社

渡辺パイプ・京都株式会社
渡辺パイプ・和歌山株式会社
渡辺パイプ・徳島株式会社
株式会社ツギテの三共
株式会社イトカン
株式会社エドビ
パイプシステム工業株式会社
株式会社WATER WORKS
株式会社ワーク・サポート
げんきビジネスサポート株式会社
株式会社アーリートラベル
株式会社ラウムランドスケープ
三喜食品株式会社
株式会社セディアビーエス
NPO法人 浅間山麓国際自然学校

SEDIA SMILE BOOK

Everything we can do to make you smile.

We would like to introduce some "smile stories"
from people who share in the heartfelt joy and pride
of making a contribution to society
and to the beauty of our planet.

明日へ。